

主 要 施 策 の 成 果

1款 議会費 1項 議会費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
議会運営事業 【議会事務局】	国庫支出金 一般財源 902 13,542	○本会議（令和2年3月定例会～令和2年12月定例会） ・定例会を年4回、延べ 18日（会期118日）開催 ・市長提案議案93件、議員提案議案1件、意見書7件、決議0件、請願1件を審査 ○委員会（令和2年1月～令和2年12月） ・常任委員会を延べ12日開催。特別委員会を延べ20日開催。議会運営委員会を延べ 34日開催 ○広報等の発行 ・定例会ごとに議会だよりを年4回発行（発行総数139,200部） ・声の議会だより製作（定例会ごとに21本） ・会議録を40部製本し、議員、行政関係者、図書館等に配布 ・議会の概要を200部作成し、議員及び視察研修時の資料として配布	■傍聴人数 目標：100人 実績：63人 ■議会中継・録画配信アクセス回数 目標：11,600回 実績：11,959回 ※令和2年1月～令和2年12月
1目 議会費			
予算額	37,697		
決算額	14,444		
	(翌年度繰越) 20,110		指標設定の根拠 過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
平和都市推進事業 【総務部総務室】	一般財源 176	○戦争と平和を考えるバスツアー ・大阪城公園内の戦跡巡り、ピースおおさかの施設見学、戦争体験者の講話 聴取 日程：令和3年3月13日 参加者：20人（市内に在勤・在住・在学の小学4年生以上の方） ※平和のつどい、平和展、平和を考える小・中学生ひろしま訪問事業については、新型コロナウイルス感染症拡大を受け中止	令和3年3月13日に「戦争と平和を考えるバスツアー」を実施し、20名の参加があった。
1目 一般管理費			
予算額	324		指標設定の根拠
決算額	176		-
人事評価事業 【総務部職員課】	一般財源 169	○人事評価の実施 ・能力評価（実施期間：令和元年10月～令和2年9月） ・業績評価（実施期間：令和2年4月～令和2年9月、令和2年10月～令和3年3月） ○人事評価研修（2回） ・管理職研修「評価面談」（12人） ・監督職研修「目標管理（業績評価）」（20人）	<p>■能力評価実施回数 目標：1回 実績：1回</p> <p>■業績評価実施回数 目標：2回 実績：2回</p> <p>■人事評価研修 目標：2回 実績：2回</p>
1目 一般管理費			
予算額	169		指標設定の根拠
決算額	169		過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
職員研修事業 【総務部職員課】	その他 一般財源 81 1,800	○市集合研修 ・新規採用職員研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(93人)、新任管理職研修(14人)、人事評価研修(32人)、接遇訓練研修(113人)、行政・地方自治制度研修(14人)、アイデア提案・業務改善研修(11人)、ハラスメント防止/服務・公務員倫理研修(28人)、メンタルヘルス研修(34人)、Amazonカイゼン・リーダーシップ研修(9人) ○実地研修及び派遣研修 ・接遇実地研修(346人)、民間企業等実地研修(1人) ・市町村振興協会(95人)、国際文化研修所(3人)、早稲田大学マニフェスト研究所(3人) ○自己啓発支援 ・通信教育(1人)、資格取得(2人)、講習会受講(3人)	■受研者数 目標：700人 実績：802人
1目 一般管理費			
予算額	3,065		指標設定の根拠
決算額	1,881		過去の実績
ふるさと納税推進事業 【総務部財政課】	一般財源 21,740	○ふるさと納税の推進 ・ふるさと納税の増収を図るため、充当事業の追加、返礼品の拡充を進めた。 ○クラウドファンディング事業 ・市と同志社大学・同志社女子大学との連携プロジェクト「ポストコロナ社会における市民生活の向上について」の財源を広く募るため、ふるさと納税を活用したクラウドファンディングを実施した。 寄附額：1,680千円	■ふるさと納税寄附額 目標：27,446千円 実績：50,221千円
1目 財政管理費			
予算額	24,127		指標設定の根拠
決算額	21,740		過去の実績
議員調査事業 【議会事務局】	一般財源 2,273	○政務活動費交付事業 ・議会議員として活動をするために必要な経費の一部として交付し、調査研究その他の活動に必要な資料の購入や先進地調査、市議会議員として必要な知識等取得のための活動を行った。(議員1人年間180千円)	■政務活動費執行実績率 目標：100% 実績：63.1%
1目 一般管理費			
予算額	3,600		指標設定の根拠
決算額	2,273		過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
友好交流事業 【市民部市民参画課】	その他 一般財源 888 24	<ul style="list-style-type: none"> ○海外留学・ホームステイ受入補助金 <ul style="list-style-type: none"> ・海外留学・ホームステイ受入補助金の交付(海外留学補助金:1件、計1件) ○子どもを対象とした国際理解事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・同志社女子大学と連携し、田辺東小学校においてSDGsをテーマに、児童が同志社大学の留学生とともにプラスチックごみの問題と世界の取り組み等について学習する授業を行った。 ○国際交流員の採用 <ul style="list-style-type: none"> ・国際交流員を採用し、市民に多文化交流の機会を提供した。(主催事業実施回数:19回) ○同志社大学、同志社女子大学留学生生活応援仕送り便プロジェクトの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍により自宅待機を余儀なくされ、買い物も困難であった留学生に対し、地元産の野菜や米を送付した。(153名: 同志社大学150名、同志社女子大学3名) ○国内交流事業 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時相互応援協定を締結している霧島市と広報紙での都市紹介の相互掲載を行った。 ○多文化共生事業 <ul style="list-style-type: none"> ・市職員等を対象とした「やさしい日本語研修会」を開催した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■子どもを対象とした国際理解事業実施回数 <ul style="list-style-type: none"> 目標: 2回 実績: 1回 ■「やさしい日本語研修会」受講者数 <ul style="list-style-type: none"> 目標: 100人 実績: 52人
1目 一般管理費			
予算額	1,178		
決算額	912		指標設定の根拠 過去の実績
地学連携推進事業 【市民部市民参画課】	一般財源 1,004	<ul style="list-style-type: none"> ○同志社大学等との連携推進事業を推進した。 <ul style="list-style-type: none"> ・「同志社クローバー祭2020」の共催(分担金の支出) ・市民サポートカードの交付(23人) ・大学・地域パートナーシップ研究事業の実施(実施件数: 1件) ○地学連携事業支援 <ul style="list-style-type: none"> ・同志社大学多々羅キャンパスの積極的かつ継続的な市民への施設開放を促進するため、同志社大学多々羅キャンパス運営費補助金を交付した。 ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの設置 <ul style="list-style-type: none"> ・大学教員や学生が行う市内での活動を円滑にし、これまで以上に活発にさせる一方で、大学の有する豊富な知識、技術、人材を市立小中学校の教育現場や地域において活用することで、市民にとって大学を身近なものとともに、本市の各施策の広がりに資する。 	<ul style="list-style-type: none"> ■行政・地域・学校と大学等(教職員・学生団体含む)との連携事業数 <ul style="list-style-type: none"> 目標: 140件 実績: 70件
1目 一般管理費			
予算額	1,060		
決算額	1,004		指標設定の根拠 過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
情報公開・個人情報保護事務 【総務部総務室】		一般財源 462	<ul style="list-style-type: none"> ○京田辺市情報公開条例に基づく公文書の開示 <ul style="list-style-type: none"> ・請求件数 73件 開示：27件、一部開示（一部不存在含）：39件、非開示：2件、不存在等：5件 ○京田辺市個人情報保護条例に基づく自己情報の開示等 <ul style="list-style-type: none"> ・開示請求件数 8件 開示：3件、一部開示（一部不存在含）：5件、不存在等：0件 ○行政資料コーナーの設置運営 ○審議会等の会議の公開等に関する指針の運用 ○個人情報保護研修の実施（6回） <p>※情報公開・個人情報保護審査会の開催案件なし。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■審議会等の会議開催の周知 公開対象の会議91件中、84件の会議で事前周知を行った。 ■行政資料コーナーの資料数 490件（前年度末から25件増加） ■個人情報保護研修会の受研者数 対象者172人中150人が受研した。 	
2目 文書費				指標設定の根拠	-
予算額	737				
決算額	462				
広報広聴事務（一部地方創生交付金） 【企画政策部秘書広報課】		国庫支出金 その他 一般財源 2,437 3,817 21,051	<ul style="list-style-type: none"> ○広報京たなべの発行…年間22回、782,732部発行 ○公式フェイスブック・ツイッター発信…1,307件（うち動画投稿23件） ○出前講座の開催…16講座、325人受講 ○市民みらいミーティングの開催…8回 ○市政ご意見箱・アイデアポストによる意見収集…167件 ○市政eモニター…全3回実施、309人登録、平均回答率17.3% 	<ul style="list-style-type: none"> ■SNSのフォロワー数 目標：3,400件 実績：3,872件 ■広報紙プレゼントクイズの応募件数 目標：700件 実績：945件 ■市民みらいミーティングの開催回数 目標：12回 実績：8回 	
3目 広報費				指標設定の根拠	第4次京田辺市総合計画まちづくりプラン
予算額	28,380				
決算額	27,305				
市民相談事業 【市民部人権啓発推進課】		一般財源 1,693	<ul style="list-style-type: none"> ○無料法律相談 <ul style="list-style-type: none"> ・法的トラブルなどについて、弁護士による助言を行った。（年間24回、129件） ○なやみごと相談 <ul style="list-style-type: none"> ・誰にどのように相談してよいか分からぬ不安な事柄等について、人権擁護委員、行政相談委員が、解決への糸口をつかんでもらうための助言を行った。（年間18回、12件） ○市民相談 <ul style="list-style-type: none"> ・誰にどのように相談してよいか分からぬ不安な事柄や法的トラブルなどについて、解決への糸口をつかんでもらうため、内容に応じて無料法律相談、なやみごと相談、担当部署への案内を行った。また、直接、助言等を行った。（随時、287件） 	<ul style="list-style-type: none"> ■市民無料法律相談の実施 目標：130件 実績：129件 ■なやみごと相談の実施 目標：18件 実績：12件 ■各種相談の実施 目標：300件 実績：287件 	
3目 広報費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,764				
決算額	1,693				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
会計管理事務 【出納室】	一般財源 10,191	<ul style="list-style-type: none"> ○収納事務、支出命令書の審査、支払い <ul style="list-style-type: none"> ・支出命令書等 31,945件について、適正な審査・支払を行い、債権者への支払い業務を完了した。毎月の定例振り込み回数を月2回から3回に変更した。(10月から) 例月現金出納検査を受けて決算書を作成し、市長に報告した。 ○指定金融機関等の公金保管状況検査 <ul style="list-style-type: none"> ・指定(代理)金融機関、収納代理金融機関へ指導、検査を実施した。(11月) ○公金の管理・運用 <ul style="list-style-type: none"> ・年間資金計画により合理的な資金運用を行うとともに、金融機関の経営状況を把握しながら、定期預金、国債等で運用し、安全かつ収益性の高い資金運用を行った。 ○法定調書の作成 <ul style="list-style-type: none"> ・行政委員等の報酬等の支払いに伴い、源泉徴収票等を発行した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■金融機関への出納検査 目標：3行 実績：3行 ■資金運用益 目標：1,186千円 実績：1,035千円
5目 会計管理費			
予算額	11,166		
決算額	10,191		指標設定の根拠 過去の実績
学研都市建設等促進事業（一部地方創生交付金） 【企画政策部企画調整室】	国庫支出金 625 一般財源 625	<ul style="list-style-type: none"> ○京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会 <ul style="list-style-type: none"> ・中央省庁等に対する政策提案活動を実施した。(7月、3月) ○けいはんな学研都市活性化促進協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・各種イベントを開催した。 ○南田辺西地区の整備について京都府と協議を進め、「南田辺・狛田地区整備検討調査報告書」を作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■政策提案活動実施回数 目標：2回 実績：3回 ■活性化イベント参加者延べ人数 目標：6,700人 実績：1,043人
7目 企画費			
予算額	1,250		
決算額	1,250		指標設定の根拠 過去の実績
男女共同参画推進事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 398 その他 6 一般財源 3,968	<ul style="list-style-type: none"> ○第2次京田辺市男女共同参画計画の進行管理及び第3次京田辺市男女共同参画計画の策定に係る審議 <ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画審議会（5回）・男女共同参画推進会議（4回）・ワーキング部会（4回） ○第2次京田辺市男女共同参画計画に基づく事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・男性の家庭生活向上講座（参加者24人）・男女の活躍事例紹介（4人） ・子どもを対象とした男女共同参画推進事業（開催3校、464人） ・男女共同参画推進のための講座（3回シリーズ、31人）・職員研修（21人） ・男女共同参画推進員の募集・支援（推進員73人、研修会参加者7人） ・男女共同参画週間事業（フォーラム30人、子育て講座17人） ・女性に対する暴力をなくす運動週間（啓発講演会参加者35人） ・データDV防止啓発事業（田辺高校2年生、同志社女子大学学生） 	<ul style="list-style-type: none"> ■男女いきいき・さんかくセミナー参加者数 目標：90人 実績：31人 ■全審議会等における女性委員の割合 目標：33% 実績：34.3%
8目 男女共同参画推進費			
予算額	4,631		
決算額	4,372		指標設定の根拠 第2次京田辺市男女共同参画計画

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
女性交流支援ルーム運営事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 27 その他 3 一般財源 4,598	○交流スペース ・市民団体の活動を支援するために設置し、情報ボックス等利用団体を中心 に会議等で利用されたほか、女性交流支援ルーム講座を実施した。（利用者 数637人） ○女性の相談室 ・女性の抱える様々な悩みの解消に向けて、専門相談、法律相談等を実施し た。（利用件数397件） ○情報ライブラリー ・男女共同参画を促進するため、各種情報や資料を収集し、提供した。（利 用者数379人） ○女性交流支援ルーム講座 ・女性交流支援ルームの周知と男女共同参画の啓発を図るため、ポケット講 座を開催した。（5回、22人）	■女性交流支援ルーム講座の参加者数 目標：42人 実績：22人 ■交流スペースの利用者数 目標：1,300人 実績：637人 ■専門相談、法律相談利用率 目標：78% 実績：63.9%
8目 男女共同参画推進費			
予算額	5,525		
決算額	4,628		指標設定の根拠 過去の実績
情報化推進事業 【総務部管財情報課】	国庫支出金 22,883 府支出金 1,059 その他 10,617 一般財源 353,599	○ファイルサーバ更新 ・ファイルサーバを安定的に稼働させるため、新しいファイルサーバにデータ を更新（移行）した。 ○地域インターネット更新 ・ネットワークを安定的に稼働させるためネットワーク機器を更新した。	■情報システム更新率 目標：100% 実績：100%
9目 電算化推進費			
予算額	497,399		
決算額	388,158		指標設定の根拠 -
(翌年度繰越)	833	(翌年度繰越) 101,500	

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
市民協働推進事業 【市民部市民参画課】	府支出金 その他 一般財源 15,000 7,200 27,777	○「京田辺ええまちつくろうカフェ」の開催 ・協働をテーマに市民団体の構成員が交流する機会を設けるもの。（参加25団体） ○市民活動の支援 ・わがまち“京たなべ”を美しくする会に美化啓発推進団体補助金を交付 ・市民活動の活性化のため、ええまちつくろう事業補助金を交付（交付件数：4件） ・市民活動団体の情報を発信する京田辺市市民活動団体情報ウェブサイトの更新 ○地域コミュニティの活性化 ・自治振興費交付事業（交付件数：42件）	■ええまちつくろう事業補助金の交付件数 目標：12件 実績：4件 ■自治振興費（連携推進費）交付件数 目標：42件 実績：42件 ■ええまちつくろうカフェの参加者 目標：15団体 実績：25団体
11目 市民協働推進費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	50,630		
決算額	49,977		
防犯推進事業 【安心まちづくり室】	一般財源 26,705	○防犯灯の設置 ・区・自治会からの要望に基づき、防犯灯を設置 ○防犯カメラの設置 ・諏訪ヶ原公園、田辺公園、同志社山手さくらの丘公園、健康ヶ丘交差点に新規設置 ・新田辺駅前（3基）及び三山木駅前（1基）の機器を更新	■市内刑法犯総数 目標：428件 実績：289件 ■防犯カメラ新規設置台数（延べ） 目標：38台 実績：36台
12目 防犯対策費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	28,454		
決算額	26,705		
交通安全対策事業 【建設部計画交通課】	一般財源 498	○交通安全啓発事業の推進 ・市内の幼稚園・保育所・小学校・中学校、計画交通課窓口来庁者、運転免許自主返納者、高齢者施設（宝生苑、常磐苑、三山木いこいの家）に啓発物品を配布した。 ・市HPで交通安全を啓発する専門ページを作成し、各対象に応じた記事を掲載した。	■交通安全啓発物品の配布 目標：1,000人 実績：3,745人 ■出前講座等による区・自治会等主催事業への支援 目標：1回 実績：1回
13目 交通安全対策費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	782		
決算額	498		

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
地域公共交通計画策定事業 【建設部計画交通課】	国庫支出金 一般財源 12,349 52,910	○地域公共交通活性化協議会を創設し、2回の協議会を開催した。 ○公共交通事業者支援 ・新型コロナウイルス感染症拡大によって公共交通利用者が激減する中、各事業者がガイドラインを策定し徹底的な感染防止対策を実施していることの啓発に努めた。 ・安心して公共交通を利用するための新しい生活様式に即した利用方法を促す「路線バス無料の日」を実施した。 ・公共交通維持確保支援金、感染症対策支援金を交付した。	■地域公共交通計画の令和4年度の策定を目指す。
13目 交通安全対策費			
予算額	102,748		
決算額	65,259		指標設定の根拠 -
京田辺市史編さん事業（一部 地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興 課】	国庫支出金 一般財源 3,069 3,374	○市史編さん委員会 ・令和2年10月8日に第4回市史編さん委員会を開催した。 ○各種調査 ・市内各地（大住、草内、打田等）で中世城館跡や美術工芸品の調査を実施した。 ・市内各地（田辺、興戸等）で民俗や地理に関する聞き取り調査を実施した。 ・市内各地（大住、天王、宮ノ口等）で歴史的建造物の悉皆調査及び個別調査等を実施した。	■調査活動等の件数 目標：600件 実績：729件
14目 文化振興費			
予算額	6,884		
決算額	6,443		指標設定の根拠 過去の実績
市民文化祭・絵画展・菊花展 開催事業 【市民部文化・スポーツ振興 課】	一般財源 4,384	○市民の文化活動の結集の場として、市民文化祭を開催した。 (来場者1,617人 LIVE配信視聴回数3,969回 YouTube市民文化祭チャンネル視聴回数5,841回) ○市民の芸術活動の成果を発表する場として、絵画展（出品54点、来場者285人）、菊花展（出品66点、来場者791人）を市民文化祭と同時開催した。	■市民文化祭の来場者数 目標：17,000人 実績：1,617人
14目 文化振興費			
予算額	6,161		
決算額	4,384		指標設定の根拠 過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
文化活動を担う人材育成・発掘事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】	国庫支出金 その他 一般財源	1,272 93 2,313	・美術公募展京田辺市展を12月に開催し、125点の応募及び延べ846人の来場者があった。 ・市民の教養を深めるため、文化講演会（参加者72名）、ふるさと京田辺を学ぶ講座（参加者11名）を実施した。	■市公募展への応募数 目標：115件 実績：125件 ■市公募展への来場者数 目標：1,000人 実績：846人
14目 文化振興費				
予算額	4,040		指標設定の根拠	
決算額	3,678		過去の実績	
文化施設利用助成事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源	374	○文化ホール利用助成金 ・本市の文化の向上と社会教育活動の振興を図るために、舞台発表などの文化活動を行う団体が市立施設以外の文化ホールを利用するときの使用料の一部を6団体に助成した。	■文化ホール利用助成金交付件数 目標：15件 実績：6件
14目 文化振興費				
予算額	585		指標設定の根拠	
決算額	374		過去の実績	
文化財保護・活用事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	その他 一般財源	3 3,372	○文化財の保護 ・市内にある国・府指定等文化財の修理等に対する補助や市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。 ○文化財の活用 ・ふるさと京田辺を学ぶ講座の1講座において指定文化財から見る京田辺の歴史と民俗についてと題し実施した。	■指定文化財への助成 目標：10件 実績：11件 ■文化財に関する講座の受講者数 目標：30名 実績：10名
14目 文化振興費				
予算額	3,558		指標設定の根拠	
決算額	3,375		過去の実績	

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
埋蔵文化財発掘調査事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	国庫支出金 府支出金 一般財源	1,800 900 1,035	○埋蔵文化財調査 ・埋蔵文化財保護のため、各所で試掘確認、立会調査を行った。 ○出土品の展示・活用 ・中央公民館展示室での出土品の展示のほか、府立山城郷土資料館などへ資料の提供、貸出しを行った。	■文化財保護審議会の開催 目標：2回 実績：1回
14目 文化振興費				
予算額	4,147		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	3,735			
無形民俗文化財等保存継承補助事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源	153	○文化財の保護 ・市内にある市指定無形民俗文化財等に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。	■助成の件数 目標：3件 実績：5件
14目 文化振興費				
予算額	153		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	153			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
住民センター管理運営事業 【市民部市民参画課】	その他 一般財源 2,360 35,565	<p>○各種講座・教室等の開設（北部住民センター） ・市民の多様な学習意欲に応えるため、各種の講座・教室（13講座68回）を開設し、延べ666人の参加者があった。 （ふれあいセミナー、茶道教室、書道教室、着付け教室、ヨガ教室（後期）、手作りパン教室、名人が教える料理教室、板前さんの料理教室、京田辺ふるさと講座、花と緑の体験教室、植木草花盆栽講習会、折り鶴（連鶴）教室、登録サークル等人材活用講座） ・趣味、教養を中心としたサークル等の活動拠点として幅広い市民の学習ニーズに応えた。</p> <p>○秋の園芸展の開催 ・北部地域で趣味や愛好家が育てた盆栽や花などを展示し、花を通じて地域の交流を図る目的に開催し、132人の来場者があった。</p> <p>○北部ふれあい祭「作品展示」の開催 ・日頃地域で活動されている方々の発表の機会を提供し、市民文化の振興及び発展を図ることを目的に開催し、493人の来場者があった。なお、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため、北部夏まつりは中止した。</p> <p>○各種講座・教室等の開設（中部住民センター） ・市民の多様な学習意欲に応えるため、各種の講座・教室（13講座26回）を開設し、延べ170人の参加者があった。（ケーキづくり教室、ランチ&スイーツ教室、手作りパン教室、おうちごはん教室、とんぼ玉教室、アロマセラピー教室、フラワーと手作り雑貨教室、親子クリスマスケーキ教室など） ・趣味、教養を中心としたサークル等の活動拠点として幅広い市民の学習ニーズに応えた。</p> <p>○せせらぎまつりやイベントの開催 ・せせらぎスポーツフェスタは、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため開催を中止した。 ・せせらぎまつりについても、新型コロナウイルス感染症拡大対策のため開催を中止した。</p>	<p>■ 貸館利用者数（北部住民センター） 目標：53,000人 実績：20,538人</p> <p>■ 貸館利用者数（中部住民センター） 目標：53,800人 実績：24,963人</p>
15目 住民センター費			
予算額	46,611		
決算額	37,925		
体育振興事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	その他 一般財源 399 1,841	<p>○生涯スポーツの推進 ・広報の充実として、学びの情報誌を通じてスポーツ情報を提供した。（年4回）</p> <p>○競技スポーツの推進 ・全国以上の大会に出場した選手に、激励金を支給した。（34件、510千円） ・令和2年度の各種スポーツ大会において優秀な成績を上げた人に、スポーツ賞の表彰を行った。（2団体、34個人）</p>	<p>■ 激励金の支給件数 目標：100件 実績：34件</p>
16目 スポーツ振興費			
予算額	3,502		
決算額	2,240		

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
スポーツ推進事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源 1,704	<ul style="list-style-type: none"> ○各種スポーツ大会・教室 <ul style="list-style-type: none"> ・1スポーツ教室を実施した。少年スポーツ教室1（ハンドボール中央教室）は新型コロナウィルス感染症に伴い中止・少年スポーツ教室2（ハンドボール教室）のみ開催 ・3スポーツレクリエーション大会が中止。（市マラソン大会、市民駅伝競走大会、市陸上競技大会） ○各種スポーツ研修会 <ul style="list-style-type: none"> ・地域リーダー研修会（中止）、スポーツリーダー研修会年1回（38人）、スポーツボランティア講習会（中止） 	<ul style="list-style-type: none"> ■各種スポーツ研修会参加者数 目標：220人 実績：38人 ■各種スポーツ教室参加者数 目標：1,300人 実績：853人
16目 スポーツ振興費			
予算額	2,159		指標設定の根拠
決算額	1,704		過去の実績
体育団体等育成事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	一般財源 9,983	<ul style="list-style-type: none"> ○体育・スポーツ関係団体の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人京田辺市社会体育協会、京田辺市ゲートボール連合、タナベースボール協会、京たなべ・同志社スポーツクラブの活動を支援した。（3,318千円） ○事業の支援 <ul style="list-style-type: none"> ・市民総合体育大会開催業務、地域スポーツ推進団体活動業務、スポーツ少年団活動業務、府民総体選手派遣事業、生涯スポーツフェスティバルを支援した。（5事業、5,046千円） ○大会の開催支援 <ul style="list-style-type: none"> ・全国小学生ハンドボール大会、市陸上競技大会、市民駅伝競走大会、市マラソン大会の開催は中止。（530千円） 	<ul style="list-style-type: none"> ■市社会体育協会へ助成している事業の参加者数 目標：9,900人 実績：3,310人
16目 スポーツ振興費			
予算額	16,809		指標設定の根拠
決算額	9,983		過去の実績
野外活動施設整備事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	府支出金 その他 一般財源 41 251 7,645	<ul style="list-style-type: none"> ○野外活動施設の管理 <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した施設の整備として遊具の点検・修理を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ■年間利用者数 目標：10,800人 実績：1,915人 ■主催事業参加者数（わくわく体験クラブ） 目標：958人 実績：134人
16目 スポーツ振興費			
予算額	8,946		指標設定の根拠
決算額	7,937		過去の実績

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
自転車を活用した地域づくり 推進事業（一部地方創生交付 金） 【市民部文化・スポーツ振興 課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 962 2,857 3,983	○2020ツアーオブ・ジャパン京都ステージの開催（5月18日※中止） ○スマホアプリを活用した期間型キャンペーン企画（10月～1月） ○総合WEBサイト制作（9月～） ○啓発冊子制作・配布（12月～3月） ○サイクリスト向けのグルメ開発（3月） ○自転車のまちのPRにつながる情報発信（通年）	事業の実施により、本市の自転車施策のPR及び日常的なサイクリスト来訪の促進を図れた。
17目 国際競技大会推進費			
予算額	7,804		指標設定の根拠
決算額	7,802		-
ワールドマスターズゲームズ 開催事業 【市民部ワールドマスターズ ゲームズ推進室】	一般財源 2,940	○実行委員会の運営 ○本大会の開催準備→本大会が2022年（令和4年）に延期 ○ボランティア募集→中断 ○広報活動 ○プレ大会→2度計画し2度とも中止	■実行委員会を運営し、総会等を開催 ■運営マニュアル（素案）の作成等
17目 国際競技大会推進費			
予算額	8,590		指標設定の根拠
決算額	2,940		-
特別定額給付金給付事業 【総務部総務室】	国庫支出金 7,067,460	○特別定額給付金給付事業の実施 新型コロナウイルス感染症拡大を受け、簡素な仕組みで迅速かつ的確に家計への支援を行うことを目的に実施 ・申請世帯数：29,836世帯（オンライン申請：1,302世帯、郵送申請28,534世帯） ・給付額：7,026,000,000円	オンライン申請を令和2年5月2日から、郵送申請を同月26日から同年8月25日までの期間で受け付け、申請のあった29,836世帯に計7,026,000,000円の特別定額給付金を給付した。
18目 諸費			
予算額	7,067,886		指標設定の根拠
決算額	7,067,460		-

2款 総務費 2項 徴税費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果										
賦課徴収事業 【市民部税務課】	府支出金 その他 一般財源	<p>○市・府民税、固定資産税、軽自動車税等について、各種課税資料を基に適正かつ公平な課税を行った。</p> <table> <tbody> <tr> <td>・個人市民税（現年）（調定額）</td> <td>4,268,499千円（対前年比 2.2%増）</td> </tr> <tr> <td>・法人市民税（現年）（調定額）</td> <td>699,016千円（対前年比 5.3%減）</td> </tr> <tr> <td>・固定資産税（現年）（調定額）</td> <td>5,189,883千円（対前年比 3.2%増）</td> </tr> <tr> <td>・都市計画税（現年）（調定額）</td> <td>930,950千円（対前年比 1.2%増）</td> </tr> <tr> <td>・軽自動車税（現年）（調定額）</td> <td>137,858千円（対前年比 6.5%増）</td> </tr> </tbody> </table>	・個人市民税（現年）（調定額）	4,268,499千円（対前年比 2.2%増）	・法人市民税（現年）（調定額）	699,016千円（対前年比 5.3%減）	・固定資産税（現年）（調定額）	5,189,883千円（対前年比 3.2%増）	・都市計画税（現年）（調定額）	930,950千円（対前年比 1.2%増）	・軽自動車税（現年）（調定額）	137,858千円（対前年比 6.5%増）	<p>■個人市民税調定額（現年） 目標：4,171百万円 実績：4,268百万円</p> <p>■固定資産税調定額（現年） 目標：4,933百万円 実績：5,190百万円</p> <p>■収納率（全体） 目標：98.6% 実績：97.9%</p>
・個人市民税（現年）（調定額）	4,268,499千円（対前年比 2.2%増）												
・法人市民税（現年）（調定額）	699,016千円（対前年比 5.3%減）												
・固定資産税（現年）（調定額）	5,189,883千円（対前年比 3.2%増）												
・都市計画税（現年）（調定額）	930,950千円（対前年比 1.2%増）												
・軽自動車税（現年）（調定額）	137,858千円（対前年比 6.5%増）												
2目 賦課徴収費													
予算額	90,778		指標設定の根拠										
決算額	84,205		-										

2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
戸籍住民基本台帳等証明書交付事業 【市民部市民年金課】	国庫支出金 10,441 府支出金 60 一般財源 24,591	○住民票の写し等の各種証明書を正確かつ迅速に交付した。 ・印鑑登録証明関係 22,203件（うち公用 42件） ・住民基本台帳関係 34,773件（うち公用 3,785件） ・戸籍謄抄本関係 13,093件（うち公用 3,280件） ・臨時運行許可関係 290件（うち公用 0件） ・公簿閲覧関係 201件（うち公用 158件） ・その他諸証明関係 1,284件（うち公用 567件）	■コンビニ交付件数 目標：2,000件 実績：4,176件	
1目 戸籍住民基本台帳費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	36,806			
決算額	35,092			
マイナンバーカード発行支援・取得推進事業 【市民部市民年金課】	国庫支出金 30,037	○マイナンバー（個人番号）カード等の発行を迅速かつ正確に行った。 ・マイナンバー（個人番号）カード等の発行枚数 9,979枚	■個人番号カード交付枚数（年度毎） 目標：4,000枚 実績：9,979枚	
1目 戸籍住民基本台帳費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	32,931			
決算額	30,037			

2款 総務費 6項 監査委員費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
監査事務 【監査委員事務局】	一般財源 1,959	○定期監査 対象部局：安心まちづくり室（5-7月）、建設部（8-11月）、消防本部・消防署（12-3月） ○工事監査 対象部局：建設部（12-3月） ○決算審査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計決算（6-9月） ○財政健全化判断比率等審査、資金不足判断比率等審査（6-9月） ○例月現金出納検査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計の公金保管状況等（4-3月）	■定期監査実施回数 目標：3回 実績：3回 ■定期監査における前回の指摘事項に対する改善率 目標：100% 実績：96%
1目 監査委員費			
予算額	1,984		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	1,959		

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
民生委員・児童委員及び民生児童委員協議会事業 【健康福祉部社会福祉課】	府支出金 一般財源 9,215 5,941	新型コロナウイルス感染症拡大の中、以下のとおり市民児協等活動を支援した ・市民児協理事会（20名）の一部を会長会（6名）に変更し、組織運営を行った。 ・市と共同で一人暮らし高齢者の見守り支援強化を目的とした「緊急医療情報キット配布事業」「熱中症対策啓発事業」や、新生児世帯への見守り強化として「赤ちゃん訪問事業」を実施した。（新型コロナウイルス感染症拡大の影響で訪問を要する活動は一部中止した時期あり） ・各単位民児協は、感染予防対策を徹底した上で定例会を一部再開し、組織運営を行った。 ・府等の研修が一部中止となつたため、事務局が実施主体となり研修を実施した。	■ 民生委員定員充足率 目標：100% 実績：99.29% ■ 民生委員・児童委員協議会の活動強化のための補助を実施 ■ 民生委員・児童委員の資質向上のための研修実施
1目 社会福祉総務費			
予算額	15,326		指標設定の根拠 -
決算額	15,156		
生きる支援推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】	府支出金 一般財源 472 444	・電話相談事業「ひとやすみコール」 5件 ・ゲートキー養成研修会（市民向け） 35人 ・自殺予防対策講演会 15人 ・「こころの体温計」導入 20,314件 ・ゲートキー養成研修 35人	■ ゲートキー養成研修会（市民向け）出席者数 目標：35人 実績：35人 ■ こころの体温計アクセス数 目標：3,800件 実績：20,314件 ■ ゲートキー職員養成研修出席者数 目標：50人 実績：35人
1目 社会福祉総務費			
予算額	916		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	916		
障害者権利擁護推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 307 248 469	○京田辺市障害者虐待防止センターとして、虐待の防止に努めた。 ○成年後見制度の後見人等の報酬助成を行つた。	■ 虐待にかかる事業所研修の回数 目標：1回 実績：1回 ■ 成年後見制度利用支援事業利用者数 目標：5人 実績：4人
1目 社会福祉総務費			
予算額	1,555		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	1,024		

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
障がい者団体活動等支援事業 【健康福祉部障がい福祉課】	一般財源 133	○障がい者団体に対する補助金の交付 ・身体障害者協会 72千円（協会補助72千円） ・聴覚障害者協会 61千円（協会補助61千円）	■身体障害者協会のレクリエーション回数 目標：2回 実績：0回 ※新型コロナウィルス感染症拡大を受け、中止となった。 ■身体障害者協会創立50周年記念式典関係理事会の開催 目標：3回 実績：3回
1目 社会福祉総務費			
予算額	523		
決算額	133		指標設定の根拠 -
特別障害者手当等給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 31, 183 一般財源 10, 547	○障害児福祉手当 ・支払件数 833件 ・支払金額 12, 383千円 ○特別障害者手当 ・支払件数 1, 074件 ・支払金額 29, 347千円	■手当の支払件数 目標：1, 873件 実績：1, 907件
1目 社会福祉総務費			
予算額	41, 730		
決算額	41, 730		指標設定の根拠 過去の実績
自立支援給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 639, 246 府支出金 401, 821 一般財源 370, 887	○自立支援給付（介護給付費・訓練等給付費・特定障害者特別給付費・自立支援医療費・補装具費及び高額障害福祉サービス等給付費の支給） ・障がいのある人の自立を目指した介護サービスや訓練等を提供することにより、障害者の自立支援と福祉の向上を図った。 ・身体機能の障害を除去又は軽減し、日常生活に適応できるように改善する医療給付を行った。	■訪問系サービスの利用量 目標：79, 284時間 実績：87, 312時間 ■日中活動系サービスの利用量 目標：71, 424日数 実績：60, 360日数
1目 社会福祉総務費			
予算額	1, 433, 278		
決算額	1, 411, 954		指標設定の根拠 京田辺市障害福祉計画

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
地域生活支援事業（障がい者 福祉サービス） 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 府支出金 一般財源	14,599 7,551 28,193 ○相談支援事業 ・障害者生活支援センターで実施（利用延べ人数 5,817人） ○日常生活用具給付事業 ・給付延べ件数1,272件	■日常生活用具利用件数 目標：1,040件 実績：1,272件 ■日中一時支援利用時間 目標：7,575時間 実績：6,751時間 ■地域生活支援拠点等の整備 目標：1箇所 実績：1箇所
1目 社会福祉総務費			
予算額	51,546		
決算額	50,343		指標設定の根拠 京田辺市 障害福祉計画
地域生活支援事業（社会参加 促進） 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 府支出金 一般財源	10,740 5,555 20,741 ○意思疎通支援事業 ・手話通訳派遣の延べ件数 185件、要約筆記派遣延べ件数 41件 ○地域活動支援センター事業 ・延べ利用者数 0人 ○移動支援事業 ・実利用者数88人	■手話奉仕員養成研修実施回数 目標：35回 実績：28回 ■移動支援事業利用時間 目標：13,160時間 実績：12,608時間
1目 社会福祉総務費			
予算額	37,231		
決算額	37,036		指標設定の根拠 過去の実績
社会福祉協議会の運営支援事 業 【健康福祉部社会福祉課】	一般財源	69,046 ○市社会福祉協議会補助金の交付 ・社会福祉協議会事務局職員等の人事費補助金を交付した。 ・地域のふれあい推進や住民参加の地域福祉推進事業の強化を図るため、地 域ふれあい福祉推進補助金を交付した。 ・その他市長が認めるものとして地域交流スペース運営費を交付した。	■社会福祉協議会への活動補助の実施
1目 社会福祉総務費			
予算額	77,856		
決算額	69,046		指標設定の根拠 -

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
人権啓発推進事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 一般財源 776 428	○人権啓発推進事業 ・ワークショップ ・フィールドワーク ・ヒューマン映画上映会 ・人権啓発新聞 全戸配布 ・人権問題研修会 ・ハートフルフェスタ ・各種街頭啓発 18人/年1回 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 80人/年1回 年2回 計209人/年3回 80人/年1回 年3回 (のぼり掲出のみ)	■ヒューマン映画上映会参加人数 目標：120人 実績：80人 ■人権問題研修会参加人数 目標：600人 実績：209人 ■ワークショップ、フィールドワーク 参加人数 目標：40人 実績：18人
1目 社会福祉総務費			
予算額	1,345		
決算額	1,204		指標設定の根拠 過去の実績
三山木福社会館運営事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 その他 3,514 81	○各種教室 ・ヨガ、らくらくヨガ、フラワーインテリア、気功体操、料理、男の料理、高齢者料理、フラダンス、すいすいインターネット・パソコンの各教室を開催し、周辺地域間の住民の交流を図った。 ○三山木福社会館だよりの発行 ・三山木地域の行事などの情報提供を行うとともに、各種教室や学校行事等の案内を行うことにより住民の交流を促進した。 ・年4回発行、三山木小学校区全戸配布（計28,000部） ○講演会 ・じんけん講演会（講師：味岡一博氏、演題：『謂われなき差別は、どのようにつくられたのか!?!』）を開催し、人権啓発を図った。（参加者30人）	■各種教室参加者数 目標：2,210人 実績：853人 ■三山木福社会館施設利用者数 目標：8,000人 実績：5,336人
1目 社会福祉総務費			
予算額	7,267		
決算額	3,595		指標設定の根拠 過去の実績
重度心身障害者・ひとり親家庭医療費助成事業 【市民部国保医療課】	府支出金 一般財源 69,110 110,458	○福祉医療事業 ・障害者、ひとり親家庭の健康保持・増進と経済的負担の軽減を図るために、医療費の助成を行った。 対象者：2,051人（障害者 774人、ひとり親 1,277人）（令和3年3月31日現在） 助成金額：177,241千円	■ひとり親・障がい対象者数 目標：2,118人 実績：2,051人 ■ひとり親・障がい給付額 目標：182,041千円 実績：177,241千円
1目 社会福祉総務費			
予算額	187,272		
決算額	179,568		指標設定の根拠 過去の実績

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
地域福祉活動支援事業 【健康福祉部社会福祉課】	国庫支出金 一般財源 3,066 1,022	○絆ネット構築事業を社会福祉協議会へ委託し、地域全体で見守り活動の支援を行った。新型コロナウィルス感染症の影響により4月～6月は地域のサロン活動等が休止となっていたものの6月から順次再開され支援を行っている。	■絆ネット構築支援事業の実施
1目 社会福祉総務費			
予算額	4,174		指標設定の根拠
決算額	4,088		-
自立促進総合対策事業 【健康福祉部社会福祉課】	国庫支出金 一般財源 3,443 3,279	○生活困窮者自立相談支援事業 ・相談者320名（うちプラン作成34名に対し就労支援、暮らしサポート資金貸付などの支援を行い、16名が就労に結びついた。）。就労準備、就労移行支援事業所等の支援機関と連携し事業を進めた。 ○生活困窮者住居確保給付金：支給者26人 ○生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業：登録者数 キララ教室8人、サテライト教室6人	■就労者数 目標：10人 実績：16人 ■学習支援利用者数 目標：15人 実績：14人
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	9,564		
決算額	6,722		
障害児通所給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 146,183 71,942 71,677	○障害児通所給付費の支給 ・障がいのある子どもが身近な地域で障害特性に応じた専門的な支援が提供されるよう児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、医療型児童発達支援などのサービスの支給を行った。	■月平均障害児通所事業利用者数 目標：560人 実績：432人 ■年間障害児相談支援利用者数 目標：672人 実績：567人
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠 京田辺市障害福祉計画
予算額	289,804		
決算額	289,802		

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
重度心身障害老人健康管理事業 【市民部国保医療課】	府支出金 23,440 一般財源 32,512	○重度心身障害老人健康管理事業 ・高齢者で心身に障がいのある人の健康保持及び障害者福祉の向上を図った。 対象者：558人（令和3年3月31日現在） 助成金額：55,481千円	■重障老人対象者数 目標：561人 実績：558人 ■重障老人健康管理事業給付額 目標：58,085千円 実績：55,481千円
2目 老人福祉費			
予算額	59,470		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	55,952		
高齢者見守り事業 【健康福祉部高齢者支援課】	一般財源 9,475	○敬老祝金 ・長寿を祝い、高齢者福祉の向上に努めた。 支給：喜寿824人（5千円）米寿294人（10千円）白寿23人（20千円）紀寿16人（30千円） ○敬老会 ・今年度については中止し、来年度以降の敬老会のあり方についてアンケート調査を実施した。	■民生委員による見守り同意者数 目標：80人 実績：72人
2目 老人福祉費			
予算額	10,893		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	9,475		
高齢者在宅生活支援事業 【健康福祉部高齢者支援課】	府支出金 1,041 一般財源 8,260	○高齢者在宅福祉事業 ・高齢者生活支援ヘルパー派遣 利用者0人、延べ0時間 ・居住設備改善 補助件数56件、補助金額4,630千円 ・福祉電話貸付 利用者8人 ・緊急通報装置 新規設置52台、設置総数366台 ○社会福祉協議会事業補助 ・ふとん丸洗い事業 利用者延べ28名、補助金額177千円 ・有料配食サービス 配食数6,495食、補助金額1,115千円 ・ふれあい型給食サービス 配食数1,415食、補助金額2,982千円 ・ふれあいテレフォンサービス事業 補助金額113千円	■高齢者在宅福祉事業実施件数 目標：60件 実績：64件
2目 老人福祉費			
予算額	11,727		指標設定の根拠 京田辺市高齢者保健福祉計画
決算額	9,301		

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
老人医療費助成事業 【市民部国保医療課】	府支出金 一般財源 8,269 8,032	○老人医療（65歳～69歳） ・高齢者（65歳～69歳）の経済的負担の軽減と疾病の早期発見、健康保持を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：370人（令和3年3月31日現在） 助成金額：15,601千円	■老人医療対象者数 目標：425人 実績：370人	■老人医療給付額 目標：21,250千円 実績：15,601千円
2目 老人福祉費			指標設定の根拠	
予算額	18,864		過去の実績	
決算額	16,301			
シルバー人材センター助成事業 【健康福祉部高齢者支援課】	一般財源 15,462	○高年齢者労働能力活用事業 ・京田辺市シルバー人材センターが実施する高年齢者労働能力活用事業に要する経費の一部について、本センターの事業の拡充、発展を図ることを目的として、高齢者福祉の増進等のため補助を行った。 京田辺市シルバー人材センターに対する補助：15,462千円	■シルバー人材センター会員数 目標：570人 実績：557人	■シルバー人材センター会員数 目標：570人 実績：557人
2目 老人福祉費			指標設定の根拠	
予算額	15,462		過去の実績	
決算額	15,462			
高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業 【市民部国保医療課】	その他 一般財源 3,608 4,421	○高齢者はり、きゅう、マッサージ施術費助成事業 ・高齢者の経済的負担軽減と健康保持及び福祉の増進を図るため、施術費の助成を行った。 施術費助成証明書交付人数：1,490人 助成金額：7,814千円	■助成券交付者数 目標：1,718人 実績：1,490人	■助成券交付者数 目標：1,718人 実績：1,490人
2目 老人福祉費			■実績助成額 目標：8,847千円 実績：7,814千円	
予算額	8,733		指標設定の根拠	
決算額	8,029		過去の実績	

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
高齢者いきいきポイント事業 【健康福祉部高齢者支援課】	一般財源 244	○高齢者いきいきポイント事業 ・登録事前講習会2回（9/30・3/4）開催 ・ボランティア延べ登録者数303人 ・事業所登録数42事業所	■ボランティア登録者数 目標：320人 実績：303人
2目 老人福祉費			
予算額	400		
決算額	244		指標設定の根拠 過去の実績
高齢者の身近な居場所づくり 支援事業 【健康福祉部高齢者支援課】	府支出金 一般財源 191 769	・居場所実施自治会数：18	■居場所実施数（自治会数） 目標：20か所 実績：18か所
2目 老人福祉費			
予算額	1,000		
決算額	960		指標設定の根拠 過去の実績
後期高齢者医療人間ドック等 助成事業 【市民部国保医療課】	その他 一般財源 18,522 9,097	○後期高齢者医療人間ドック等助成事業 ・後期高齢者医療被保険者の健康に対する自覚を高め、疾病に対する予防及び治癒を図る目的で、被保険者の人間ドック等の受診費用を助成した。 対象者：755人 助成費用：27,619千円	■人間ドック受診者数 目標：902人 実績：755人
2目 老人福祉費			
予算額	30,515		
決算額	27,619		指標設定の根拠 過去の実績

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
国民年金事務 【市民部市民年金課】	国庫支出金 481	○年金関係各種届出の受付及び年金相談 ・保険料の納付勧奨を図りながら、国民年金の異動届の受付や老齢基礎年金等裁判請求書等の受付を行った。 年金相談：8,885件（電話による相談を含む。以下同様） 年金請求相談：673件 年金受給相談等：254件 その他：6,862件 ○年金制度の啓発 ・国民年金に関する広報を通じて、制度に対する理解と加入のための啓発に努めた。（広報京たなべ記事掲載6回、ホームページの充実）	■国民年金保険料収納率 目標：74% 実績：79% ■広報京たなべへの年金制度啓発記事の掲載回数 目標：6回 実績：6回 ■ホームページの更新回数 目標：1回 実績：2回
3目 国民年金事務費			
予算額	663		
決算額	481		指標設定の根拠 過去の実績
老人クラブ助成事業 【健康福祉部高齢者支援課】	府支出金 一般財源 2,534 2,360	○老人クラブへの助成 ・老人クラブ連合会及び地域の単位老人クラブに助成を行い、老人クラブの育成と高齢者福祉の向上に努めた。 老人クラブ連合会補助金額：969千円 単位老人クラブ：62クラブ 補助金額：3,925千円	■老人クラブ数 目標：63クラブ 実績：62クラブ
4目 老人福祉施設費			
予算額	4,894		
決算額	4,894		指標設定の根拠 過去の実績

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
老人福祉センター等運営事業 【健康福祉部高齢者支援課】	一般財源 49,846	○老人福祉センター等運営事業 ・本市の高齢者に対する健康づくりや生きがい対策の場として、高齢者のクラブ活動等や、カラオケ、スカイウェル、風呂等の利用があった。 常磐苑：年間利用者11,851人、開所日数245日 宝生苑：年間利用者19,771人、開所日数245日 三山木老人いこいの家：年間利用者3,326人、開所日数245日	■老人福祉センター等利用者数 目標：70,000人 実績：34,948人	
4目 老人福祉施設費				
予算額	49,846		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	49,846			
地域福祉活動の拠点づくり事業 【健康福祉部社会福祉課】	一般財源 15,440	○地域福祉活動の拠点づくり事業 ・地域の福祉活動拠点としての機能強化と管理維持費の合理化を目的に、市社会福祉センターの指定管理者として、市社会福祉協議会が事業を実施した。 指定管理料：13,500千円 ・自主事業として、社会福祉センターの利用者間交流や情報提供を行った。 ・令和3年度～令和7年度における指定管理者を、市社会福祉協議会に指定した。	■社会福祉センター利用人数 目標：45,000人 実績：26,335人	
5目 社会福祉センター費				
予算額	19,641		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	15,440			

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
ひとり親家庭支援事業 【健康福祉部子育て支援課】	国庫支出金 一般財源 4,650 201	○高等職業訓練給付事業 ・養成機関での修業期間中（訓練促進給付金）及び修了後（修了支援給付金）に給付金を支出す。 R2年度受給者：訓練促進給付金対象者5人・支出額4,726千円 修了支援給付金対象者3人・支出額125千円 ○自立支援教育訓練給付事業 ・講座の受講費用の60%を給付する事業（ただし上限20万円まで） R2年度受給者：0人・支出額0円 ○ひとり親家庭高等学校卒業程度認定試験合格支援事業（R2年度受給者：0人） ・高等学校卒業程度認定試験の合格のための講座を修了時（受講修了時給付金）、及び全科目合格時（合格時給付金）に給付金を給付する制度	■高等職業訓練促進給付金受給者のうち課程を修了した人数（基準日：終了日） 目標：1人 実績：0人
1目 児童福祉総務費			
予算額	5,151		
決算額	4,851		指標設定の根拠 過去の実績
児童育成事業（育児支援関連） 【健康福祉部子育て支援課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 6,888 6,441 26,566	○児童福祉週間行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。 ○地域子育て支援センター事業 ・河原保育所、三山木保育所、松井山手で乳幼児とその保護者の受け入れを行った。 延べ利用者数6,893人 ○ファミリー・サポート・センター事業 ・活動件数2,004件、会員数622人（依頼471人、援助122人、両方29人） ○子育てひろば事業：延べ利用者数3,149人	■ファミリー・サポート・センタ一年度末会員数 目標：630人 実績：622人 ■市内4ヶ所での地域子育て支援拠点事業の実施 目標：4ヶ所 実績：4ヶ所 ■地域子育て支援拠点施設の利用者数 目標：20,000人 実績：10,042人
1目 児童福祉総務費	(翌年度繰越)	760	
予算額	41,644		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	39,895		
児童育成事業（児童虐待未然防止関連） 【健康福祉部子育て支援課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 218 111 1,233	○児童虐待防止推進事業：研修会実施1回、講演会1回、意見交換会1回 子育て支援リーフレットを保育所・幼稚園・認定こども園・児童館に配布 合計400部 SOSカードを市内公立小学校3年生から中学校3年生、施設等に配布 2,550枚 子育て支援ポスターを子育て支援センター・児童館に掲示、民生児童委員に配布 市職員にオレンジリボンの配布、市内3カ所に横断幕と旗を掲示	■要保護児童対策地域協議会の開催 目標：7回 実績：6回 ■啓発活動、研修会等への参加人数 目標：75人 実績：70人
1目 児童福祉総務費			
予算額	1,864		
決算額	1,562		指標設定の根拠 過去の実績

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
子育て支援医療費助成事業 【健康福祉部子育て支援課】	府支出金 一般財源 86,780 149,203	○子育て支援医療費助成 ・0歳から中学3年生までの医療費について、保険診療分の一部負担金のうち、1医療機関、1ヶ月につき200円を超える額を助成した。 ・医療費助成金額及び審査支払手数料（令和2年4月～令和3年3月） 医療費助成金額：228,047,540円 審査支払手数料：7,538,380円	■対象児童に対する子育て支援医療費受給者証交付割合 目標：100% 実績：99.8%
1目 児童福祉総務費			
予算額	255,267		指標設定の根拠 -
決算額	235,983		
民間保育園・認定こども園運営支援事業 【輝くこども未来室】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源 248,734 162,888 36,026 381,523	○民間保育所・民間認定こども園における保育事業 ・民間保育所及び民間認定こども園において、保育が必要な乳幼児の保育を行った。 延べ受入れ児童数：8,538人 ・民間保育所・民間認定こども園に対して運営助成を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人
2目 児童措置費	(前年度繰越)	14	指標設定の根拠 -
予算額	930,097		
決算額	829,171		
児童館事業 【健康福祉部子育て支援課】	一般財源 49,026	○子育て支援事業 ・コロナ禍ではあるが田辺児童館、大住児童館、南山こどもセンター、普賢寺児童館において、親子が交流できる親子教室を開設するとともに、子育てについて相談できる育児相談など各種事業を実施した。 ・延べ利用者数 田辺児童館 2,891人 大住児童館 6,998人 南山こどもセンター 2,338人 普賢寺児童館 6,412人	■大学生以上の世代との交流ができる事業の開催 ■児童館の利用者数 目標：39,000人 実績：18,639人
3目 児童館費	(翌年度繰越)	761	指標設定の根拠 過去の実績
予算額	51,626		
決算額	49,026		

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
児童発達支援事業 【健康福祉部子育て支援課】	その他 一般財源 15,818 10,985	○児童発達支援事業 ・心身の発達に課題のある就学前幼児を対象に児童福祉法に基づく児童発達支援事業を行った。 対象児童：42人 延べ利用回数：1,265回 ○訪問指導等 ・新規通所児童への家庭への訪問指導15件、通所児童の併行通園先からの来館見学39件	■新規通所児童に対する家庭訪問の割合 目標：100% 実績：88.2% ■通所児童の併行通園先からの来館見学の割合 目標：100% 実績：92.9%
3目 児童館費			
予算額	27,214		
決算額	26,803		指標設定の根拠 -
各種保育サービス事業 【輝くこども未来室】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源 7,457 7,457 7,942 24,676	○一時的保育事業 ・家庭での保育が困難になった児童を一時的に預かり、子育て支援を行った。 ○京田辺市病児保育事業 ・児童が疾病中又は回復期において、医療機関に付設された専用スペースで担当看護師、保育士による保育を浜口キッズクリニックにて実施した。 ○AIによる保育所マッチング ・導入に向けて総務省「地域IoT実装・共同利用推進事業」に応募し、採択を受けた。 ・令和3年度の保育所等新規入所調整において、AIを用いてのマッチングを行った。	保育所等入所調整において、AI入所選考システムを導入し、マッチングを行った結果、正確・迅速な調整を行うことができた。
4目 保育所費			
予算額	52,217		
決算額	47,532		指標設定の根拠 -
市立保育所運営事業 【輝くこども未来室】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源 8,277 8,613 90,040 68,260	○公立保育所における保育事業 ・保育を必要とする乳幼児の保育を行った。（延べ受入れ児童数8,113人） ○各種検診事業 ・内科、歯科、視力検診等を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人
4目 保育所費	(翌年度繰越)	6,979	
予算額	202,622		
決算額	175,190		指標設定の根拠 -

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
民間保育園等整備事業 【輝くこども未来室】	国庫支出金 177,288 府支出金 12,378 地方債 21,800 一般財源 57,292	○施設整備補助 ・社会福祉法人宇治福祉園が実施する幼保連携型認定こども園（みんなのき三山木こども園）の整備に対する支援を行った。	■事業進捗率 目標：100% 実績：100%
5目 保育所建設費			
予算額	268,758		指標設定の根拠
決算額	268,758		-

3款 民生費 3項 生活保護費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
生活保護事業 【健康福祉部社会福祉課】	国庫支出金 870,482 府支出金 16,743 一般財源 266,060	○生活保護 ・生活困窮者に対する保護等を実施した。 生活保護受給世帯数（停止世帯含む） 586世帯（令和3年3月末） 生活保護受給人員（停止世帯含む） 741人（令和3年3月末） 保護率 10.0%（令和3年3月） 面接相談延べ件数 154件 生活保護申請件数 70件 開始件数 64件 廃止件数 53件 就労支援対象者 119人（うち就労者19人）	■適正な制度の実施 ■面接相談件数 目標：200件 実績：154件 ■就労支援選定者数 目標：75人 実績：119人
2目 扶助費			
予算額	1,187,808		
決算額	1,153,285	指標設定の根拠	過去の実績

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果		
乳幼児健診事業 【健康福祉部子育て支援課】	一般財源 7,712	<p>○乳幼児健診 ・新型コロナウイルス感染症拡大予防のためR2.3月～8月実施分の集団健診は中止 3か月児健康診査→3月～8月対象者は乳児前期健診として個別で医療機関に委託（207人 受診率：87.3%） 集団健診 14回（9月～3月実施 272人、受診率97.5%） 1歳6か月児健康診査 7回（9月～3月実施 329人、受診率92.7%） ※R2.3月～8月中止分を2歳児健診として実施 6回（9月～2月実施 278人、97.2%）⇒合算 94.7% 3歳6か月児健康診査 7回（9月～3月実施 365人、受診率96.5%） ※R2.3月～8月中止分を4歳児健診として実施 6回（9月～2月実施 337人、98.8%）⇒合算 97.8%</p>	<p>■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 3か月 目標：98% 実績：92.8%</p> <p>■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 1歳6か月 目標：95% 実績：94.7%</p> <p>■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 3歳6か月 目標：95% 実績：97.8%</p>		
1目 保健衛生総務費					
予算額	8,788				
決算額	7,712		<table border="1"> <tr> <td>指標設定の根拠</td> <td>過去の実績</td> </tr> </table>	指標設定の根拠	過去の実績
指標設定の根拠	過去の実績				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
母子保健事業 【健康福祉部子育て支援課】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	<p>○母子保健事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市不妊治療助成人数【一般】120人（実人数）、193人（延べ）【不育】4人（実人数）、5人（延べ） ・母子健康手帳の交付538人。妊婦健康診査（14回）、妊婦歯科健康診査（1回）の受診票発行。 ・妊婦健康診査助成人数（延べ 789人）、妊婦歯科健診助成人数（176人） ・妊娠届出者とその夫を対象としたパパママセミナー（コロナ禍のため一部内容変更） (チャレンジ編3回、ハローベビー編3回、クッキング編3回実施) ・産後体調不良や多胎の産婦に対してヘルパー派遣を実施 利用者実人数 14人（派遣回数 63回・派遣時間 80時間）（内産前ヘルパー 3人） ・こんにちは赤ちゃん事業を実施（訪問件数 457件） ・絵本プレゼント事業を実施（482人） ・乳幼児発達相談事業：コロナ禍のためR2.3月～8月は中止、個別支援を実施。中止分はR2.9～実施。 (10か月児発達相談受診者 291人、2歳児発達相談3月のみ実施受診者 34人) 1.6児健康診査が中止となった対象者は、2歳児健康診査として実施。 ・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」の実施（11月・2月に実施。延べ参加者19組） 	<p>■こんにちは赤ちゃん訪問率 目標：98% 実績：94.6%</p> <p>■10か月発達相談受診率 目標：97% 実績：94.7%</p> <p>■産後退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けたことができた割合 目標：75% 実績：77.8%</p>
1目 保健衛生総務費			
予算額	64,254		
決算額	56,680		
	(翌年度繰越)	5,500	指標設定の根拠 過去の実績

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
健康づくり事業 【健康福祉部健康推進課】	一般財源 5,326 (翌年度繰越) 1,300	○一休さんウォーク・歯のひろば、健幸スポットは全て新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 ○ことしは「ひと休み」ラリー（一休さんウォーク代替事業）応募者129人 ○健幸パスポート事業の実施（応募者183人）○健幸レシピを周知。クックパッドアクセス数13,138回、市内スーパー等14箇所にレシピスタンド設置。 ○市内施設（JR京田辺駅、近鉄興戸駅）に歩数表示やJR京田辺駅構内階段に「カロリー消費（キララちゃん）」のシートを貼付け、歩きたくなるための仕掛けづくりを進めた。 ○「受動喫煙防止啓発区域」啓発活動実施（駅周辺横断幕、市広報、広報掲示場、事業所等ポスター掲示、マグネット配布（公共施設、事業所等）、培良中防煙教育、世界禁煙デー庁舎内展示啓発） ○健康増進計画・食育推進計画に係る「健康に関する市民意識調査」の実施	■ 健幸パスポート応募者数 目標：380人 実績：183人
1目 保健衛生総務費			
予算額	7,133		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	5,326		
感染症対策事業 【健康福祉部健康推進課】	国庫支出金 4,176 府支出金 172 一般財源 60,086	○高齢者インフルエンザワクチン接種率：61.8% ○高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳）：51.7% ○風しんの抗体検査及び第5期（定期）接種率：4.3% 抗体検査受検率：22.1% (臨時) 新型コロナウイルス感染症予防対策の実施 (臨時) 季節性インフルエンザワクチン緊急助成事業の実施	■ 高齢者インフルエンザワクチン接種率 目標：50% 実績：61.8% ■ 高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳） 目標：50% 実績：51.7%
2目 予防費			
予算額	74,850		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	64,434		
予防接種事業 【健康福祉部子育て支援課】	一般財源 144,650	○予防接種法に基づいた各種予防接種事業を実施した。 ・ヒブワクチン延べ接種回数 2,074回 ・小児用肺炎球菌ワクチン延べ接種回数 2,029回 ・四種混合延べ接種回数 2,046回 ・BCG接種率 94.4% ・日本脳炎接種率 142% ・MR（麻疹・風疹混合）接種率 1期 98.2%、2期 95.0% ・二種混合（2期）接種率 92.4% ・三種混合延べ接種回数 0回 ・不活化ポリオ延べ接種回数 0回、 ・水痘延べ接種回数 1,178回 ・B型肝炎延べ接種回数 1,478回 ・ロタウイルスワクチン 472回	■ MR（麻疹・風疹混合予防接種）I期接種率 目標：95% 実績：98.2% ■ MR（麻疹・風疹混合予防接種）II期接種率 目標：95% 実績：95% ■ BCG予防接種接種率 目標：95% 実績：94.4%
2目 予防費			
予算額	151,676		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	144,650		

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
成人保健事業 【健康福祉部健康推進課】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	401 3,328 18 51,880	○各種検（健）診 ・大腸がん検診受診率4.7%、胃がん検診受診率2.1%、肺がん検診受診率2.7%、子宮頸がん検診受診率21.2%、乳がん検診受診率18.5% ○各種がん検診について啓発及び受診機会の提供 ・がん検診推進事業対象者に検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し検診機会を提供。 ○健康教育（8回、38人）健康相談（16回、109人）	■大腸がん検診受診率 目標：6.6% 実績：4.7% ■いきいき健康診査受診率（30・35歳女性） 目標：22.6% 実績：21.7%
3目 成人保健対策事業費				
予算額	58,395			
決算額	55,627		指標設定の根拠 過去の実績	
環境保全活動支援事業 【経済環境部環境課】	一般財源	5,244	○きょうたなべ環境市民パートナーシップの活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援 ・緑のカーテンつくり（ゴーヤ等の苗配布）（5月） ○第2次京田辺市環境基本計画の中間見直し【R1より繰越し】	「第2次京田辺市環境基本計画」を改訂（5月）すると共に、当該計画の推進及び実行組織である「きょうたなべ環境市民パートナーシップ」の活動を支援し、自然の保全や環境美化等に取り組んだ。
5目 環境衛生費				
予算額	5,340			
決算額	5,244 (前年度繰越)	4,990	指標設定の根拠 -	
火葬料補助事業 【経済環境部環境課】	一般財源	19,297	○火葬料の補助 ・補助金交付件数 497件	■補助金交付率 目標：100% 実績：100%
5目 環境衛生費				
予算額	19,297			
決算額	19,297		指標設定の根拠 -	

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
エコオフィス推進事業 【経済環境部環境課】	一般財源 264	○エコオフィスの推進 ・KES環境マネジメントシステム（ステップ2）により、環境改善活動を実施し、その認証を得た。 ・省エネ・節電対策検討プロジェクト会議を設置し、市役所の省エネ・節電対策を進めた。	■KES環境マネジメントシステム認証数 目標：32施設 実績：32施設
5目 環境衛生費			
予算額	291		
決算額	264		指標設定の根拠 京田辺市 地球温暖化対策 実行計画
地球温暖化対策推進事業 【経済環境部環境課】	府支出金 その他 一般財源 8,631 4,510 1,790	○京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）改訂版の推進 ・住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム設置に対し補助金を交付した。 ・COOL CHOICE普及啓発事業を実施した。	■住宅用蓄電池システム・太陽光発電 システム設置件数 目標：20件 実績：41件
5目 環境衛生費			
予算額	15,557		
決算額	14,931		指標設定の根拠 京田辺市 地球温暖化対策 実行計画
不法投棄等監視体制強化事業 【経済環境部環境課】	その他 911	○一般財団法人家電製品協会の助成制度を活用し、不法投棄未然防止のための各種事業と、回収した不法投棄家電のリサイクル処理の実施 ・環境パトロールの実施 ・監視カメラ・人感センサー等監視システムの運用 ・回収した家電製品のリサイクル処理（41台）	■不法投棄の通報対応率 目標：100% 実績：100%
5目 環境衛生費			
予算額	1,004		
決算額	911		指標設定の根拠 -

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
水質・騒音・振動調査事業 【経済環境部環境課】	一般財源 975	○市内主要河川の水質検査 ・48箇所（18河川、24地点（年2回）） ○環境放射線モニタリング ・240測定数（20箇所/月） ○自動車騒音常時監視面的評価 ・2評価区間（7.0km）	<p>■水質検査数 目標：46箇所 実績：48箇所</p> <p>■常時監視評価区間 目標：2区間 実績：2区間</p>	
5目 環境衛生費				
予算額	1,636			
決算額	975		指標設定の根拠	過去の実績
環境保全事業 【経済環境部環境課】	その他 一般財源 750 680	○無秩序な開発行為に伴う山林破壊や廃棄物等による埋立等を防止するための監視及び指導の実施 ○市民一斉清掃 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、前期後期ともに中止 ○生活環境指導員等によるあき地の現状確認	埋立事業に使用された土砂の土壤検査を行い、土壤の汚染防止に努めた。また、管理が不十分なあき地の管理者に対し、通知文により79件の除草等の指導を行った。	
5目 環境衛生費				
予算額	2,650			
決算額	1,430		指標設定の根拠	-

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
動物適正飼養啓発推進・狂犬病予防事業 【経済環境部環境課】	府支出金 その他	151 987 ○犬の登録及び狂犬病予防注射 ・犬の登録・狂犬病予防注射接種を啓発した。集合注射は、新型コロナウイルス感染症対策のため中止。 ・鑑札・注射済票を交付した。 ・犬の登録件数：3,601頭（新規登録件数292頭） ・狂犬病予防注射済票の交付数：2,525件 ○適正飼養の啓発 ・飼養マナーについて、広報紙・ホームページなどにより啓発した。 ・犬、猫の苦情に府保健所とともにに対応した。	■狂犬病予防注射接種率 目標：70% 実績：70.1%
5目 環境衛生費			
予算額	1,240		指標設定の根拠
決算額	1,138		国・府の接種率維持目標
市営墓地管理事業 【経済環境部環境課】	その他	1,488 ○市営大住霊園の管理 ・墓地内清掃、ごみ集積場整理、散水、除草高低木剪定 ・使用料の徴収 ・墓地管理システム運用 ・巻石等の修繕	■使用区画数 目標：814区画 実績：812区画
5目 環境衛生費			
予算額	2,155		指標設定の根拠
決算額	1,488		全区画数

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】	その他 一般財源 77,551 473,508	○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ13,615トン収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,604トンと合わせて、合計17,219トンについて甘南備園で処理を行った。うち、15,656トンを焼却処理し、1,738トンの焼却灰等を埋め立てた。市内全域の資源化量は、市民の集団回収も含むと3,392トンであった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壤調査や、碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	■ごみの収集量 目標：14,881t 実績：13,615t ■ごみの持込量 目標：4,062t 実績：3,604t ■資源化率 目標：25.2% 実績：17.6%
1目 じん芥処理費			
予算額	576,696		京田辺市 指標設定の根拠
決算額	551,059		一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】	府支出金 一般財源 73 12,118	○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約330万円、エコ効果は約18トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和2年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,754トンの資源がリサイクルされた。	■エコパークかんなびリユース量 目標：32t 実績：18t ■集団回収量 目標：2,397t 実績：1,754t
1目 じん芥処理費			
予算額	12,381		
決算額	12,191		指標設定の根拠 過去の実績

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】	その他 一般財源 7,189 48,827	○し尿・浄化槽汚泥等の適正処理 ・市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿を処理した。 ・し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ・浄化槽汚泥、コミュニティプラントから発生する汚泥については、市の許可業者（3者）が収集運搬を行い、緑泉園にて同様に処理した。	■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,530kℓ 実績：2,285kℓ
2目 し尿処理費			
予算額	59,561		指標設定の根拠
決算額	56,016		過去の実績
可燃ごみ広域処理施設整備事業 【経済環境部ごみ広域処理推進課】	府支出金 一般財源 9,050 64,285	○敷地粗造成工事請負契約締結（令和2・3・4年度継続実行） ○施設建設地の用地取得	■施設建設地の用地取得 目標：100% 実績：100%
3目 環境衛生施設整備費			
予算額	132,641		指標設定の根拠
決算額	73,335		-
	(翌年度繰越) (前年度繰越)	7,000 16,252	

5款 労働費 1項 労働諸費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
放置自転車対策事業 【建設部計画交通課】	国庫支出金 その他 一般財源	1,823 381 8,320	○アル・プラザ京田辺南側通路放置車両の誘導強化：アル・プラザと連携して、放置車両に対してアルプラザ既設駐輪場の誘導や、路上放置禁止を示す路面標示ステッカーを設置した。 ○無料自転車駐車場条例の制定：9月に条例案のパブリックコメントを行い、3月に京田辺市無料自転車駐車場条例を策定した。	■撤去自転車等台数の減少 目標：550台 実績：174台
1目 労働諸費				
予算額	21,430	(翌年度繰越)	指標設定の根拠	
決算額	10,524	10,500	過去の実績	

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
農業委員会運営事業 【農業委員会事務局】	府支出金 その他 一般財源 1,633 15 7,305	○農地法関係業務 ・農業委員会総会を開催し、農地法に基づく案件等について審議した。（13回） ・総会審議のため現地調査を実施した。（延べ 117人） ・農地パトロール・利用状況調査を実施した。（1回） ○農業振興業務 ・農地・農政委員会、広報アイデア委員会を開催した。（6回） ・広報紙「のうぎよう委員会だより」を発行し、農家世帯に配布及び一般世帯にも回覧を実施した。（3回×4,500部=13,500部発行） ・農地の有効利用を市内農家に対して啓発するため、農地の有効利用の実証モデルほ場であるレモン及びジャバラプロジェクト事業の活動を推進した。	■農業委員会総会開催回数 目標：13回 実績：13回 ■農地利用最適化推進会議開催回数 目標：12回 実績：10回（5,8月末開催）
1目 農業委員会費	予算額 10,428		
決算額 8,953			指標設定の根拠 -
農業特產物振興事業 【経済環境部農政課】	府支出金 一般財源 3,854 7,179	○茶業振興事業 ・茶の消費拡大と茶業の振興のため、転入記念品として茶器等の贈呈（447件）。 ・全国茶品評会で、玉露及びてん茶の部を合わせて6点の入賞を果たした。 ○農業・農村振興に係る補助金等 ・市の農業振興を図るために、団体（ナス塾等7団体）の活動、担い手農家の施設整備・営農等（共同出荷、廃ビニール処理、ジャンボタニシ駆除剤）への助成（3件）、新規にナス栽培を開始した農業者補助（2戸）を行った。	■ナスの栽培面積 目標：11.7ha 実績：10.3ha ■優良品種茶栽培面積 目標：23.5ha 実績：25.9ha ■えびいも栽培面積 目標：3ha 実績：3ha
3目 農業振興費	予算額 14,138		
決算額 11,033			指標設定の根拠 過去の実績
農業経営活性化支援事業 【経済環境部農政課】	府支出金 一般財源 5,232 5,005	○担い手の育成 ・認定農業者153人を育成、関連業務（協議会総会等） ・制度資金を利用した農業者に対して利子助成を行った。（95千円） ・新規就農者への補助金の交付を行った。（6件5,184千円） ○生産・出荷体制の整備 ・担い手農家の農業施設・機械の整備及び農業者で組織する団体の共同利用施設・機械等の整備への補助を行った。（担い手農家21件886千円、農業者団体3件1,135千円） ・新たな担い手参入を促進するため、京力農場プランの更新を行った。 ○農地集積支援 ・農地の集積による有効利用を促進するため、京力農場プラン実質化に向けた地元アンケートを行った。	■地域認定農業者数 目標：144人 実績：153人 ■農作業受託組織数 目標：5団体 実績：5団体 ■プラン作成に継続して取り組んだ地域（累計） 目標：6地域 実績：2地域
3目 農業振興費	予算額 12,286		
決算額 10,237			指標設定の根拠 過去の実績

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
鳥獣被害防止対策事業 【経済環境部農政課】	府支出金 一般財源 641 1,062	○有害鳥獣（イノシシ）の捕獲 ・檻・ワナの設置 ・猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、イノシシ39頭を捕獲した。 ・鳥獣防護柵設置及び補修 L=911m	■有害鳥獣（イノシシ）捕獲数 目標：30頭 実績：39頭 ■防護柵設置延長 目標：1,300m 実績：911m	
3目 農業振興費				
予算額	2,155		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	1,703			
水田活用推進事業 【経済環境部農政課】	府支出金 一般財源 2,830 1,301	○地域農業再生協議会の開催 ・地域農業再生協議会を開催した。（1回） ○良質米出荷奨励事業 ・良質米の生産拡大を進め、流通の適正化を図るため、一等米を出荷した農業者及び農業団体に対して助成を行った。（一等米5,948袋、助成金：2,974千円）	■地域農業再生協議会開催回数 目標：2回 実績：1回	
3目 農業振興費			指標設定の根拠	-
予算額	4,293			
決算額	4,131			

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
中山間地域・多面的機能保全活動支援事業 【経済環境部農政課】	国庫支出金 府支出金 一般財源	10,789 5,394 5,394 ○条件不利地域の農業生産機能確保 ・条件不利地域の中山間地域等の農業生産活動の継続と国土保全、水源かん養など多面的機能の確保を図った。 (多面的：7地区236.7ha、事業費：15,598千円) (中山間：4地区35.6ha、事業費：5,979千円)	■集落協定（中山間）の地区数 目標：4地区 実績：4地区 ■多面的機能直接支払の実施地区数 目標：7地区 実績：7地区
4目 農業構造改善事業費			
予算額	21,589		
決算額	21,577		指標設定の根拠 過去の実績
土地改良事業 【経済環境部農政課】	府支出金 地方債 その他 一般財源	16,750 16,700 7,390 37,078 ○市単独土地改良事業市内農道舗装工事 ・農道アスファルト舗装工 L=289m ○農地耕作条件改善事業東地区農地乾田化工事 ・暗渠管敷設 L=2,304m ○ため池ハザードマップ作成業務委託 ・ため池ハザードマップ作成 N=2池	■農道舗装延長 目標：100m 実績：289m ■乾田化施工面積(全体) 目標：15ha 実績：12.6ha ■ため池ハザードマップ作成箇所数 目標：1箇所 実績：2箇所
5目 農地費			
予算額	85,396		
決算額	77,918		指標設定の根拠 過去の実績

6款 農林水産業費 2項 林業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
森林保全事業 【経済環境部農政課】	一般財源 4,315	○森林環境整備活動補助 ・薪甘南備山保存会の森林環境整備活動に補助を行った。（補助金：250千円） ○生活環境保全林施設管理 ・生活環境保全林の施設管理業務を委託した。（委託料：3,410千円）	■市造林地の間伐面積（年度別計画） 目標：0.7ha 実績：0.7ha
1目 林業振興費			
予算額	4,534		
決算額	4,315		指標設定の根拠 甘南備山市造林地 間伐年度別計画
水辺の散策路環境整備事業 【建設部公園緑地課】	府支出金 5,704 一般財源 3,527	○整備工事 ・路面標示 2ルート、案内看板設置 2箇所設置(町田宮ノ前線、大住駅)、指導標 1箇所設置(普賢寺) ○イベント開催 ・健康福祉部及びシルバー人材センターと連携してウォーキングイベントを実施 ○ルートマップの作成 ・新たに整備の2ルートを追加したルートマップ完全版を作成し全戸配布実施 ○スマホアプリの開発 ・現在位置を確認しながら安心安全なウォーキングを楽しめるよう、ambura map 「水辺の散策路 ルートマップ」を作成・配信	■ルート整備数 目標：2ルート 実績：2ルート
2目 緑化推進費			
予算額	9,500		
決算額	9,231		指標設定の根拠 -
緑化推進事業 【建設部公園緑地課】	その他 10,642 一般財源 12,761	○公共緑地維持管理 ・市内70か所の公共緑地の植栽管理、園内清掃、施設等点検補修を行った。 ○緑化啓発活動 ・第24回京田辺市民記念植樹祭植樹者 12組 ・誕生記念樹配付申込み 88人(11/3実施分)、96人(3/20実施分) 計184人 ・生垣設置奨励補助 3件 ・すてきなまちなみ支援事業 公園・緑地等5団体、道路5団体 計10団体	■誕生記念樹配布数 目標：200人 実績：184人
2目 緑化推進費			
予算額	24,309		
決算額	23,403		指標設定の根拠 過去の実績

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
消費者行政推進事業 【経済環境部産業振興課】	府支出金 一般財源 265 843	○消費生活センター ・相談員として会計年度任用職員を配置し、週5日の相談に応じた。 ○消費者問題啓発 ・消費生活講座3回、消費生活展1回および終活講座を開催するため準備をす すめたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、開催を中止した。体験型ネットトラブル対策講座2回（全3回のうち1回は新型コロナウイル ス感染症拡大防止の観点から中止）、出前講座2回開催した。 ・特殊詐欺等防止対策機器購入費補助事業を実施し、119名に対し補助金を交 付した（補助総額568,600円）。	■相談件数 目標：470件 実績：567件 ■講座等開催件数 目標：10件 実績：4件
1目 商工業総務費			
予算額	1,154		
決算額	1,108		指標設定の根拠 過去の実績
商工団体支援事業 【経済環境部産業振興課】	国庫支出金 一般財源 146,500 31,708	○商工会活動支援 ・小規模事業補助金（13,210千円） ・振興事業補助金（3,727千円） ・新型コロナウイルス感染症経済対策等の補助金（160,751千円） ○商店街活動支援 ・空き店舗活用にぎわい創出事業補助金（1件 520千円）	■商工会会員数 目標：1,005名 実績：1,054名
2目 商工業振興費			
予算額	181,879		
決算額	178,208		指標設定の根拠 過去の実績
中小企業融資保証料・利子補 給事業 【経済環境部産業振興課】	一般財源 34,738	○京都府中小企業融資保証料補給・利子補給 ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して保証料補給金を交付し た。（61件 4,947千円） ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して利子補給金を交付し た。（499件 24,225千円） ○日本政策金融公庫小企業等経営改善資金融資利子補給 ・マル経融資利用者に対して利子補給金を交付した。（109件 5,514千円） ○日本政策金融公庫新創業融資利子補給金（1件 52千円）	■保証料補給申請率 目標：95% 実績：86%
2目 商工業振興費			
予算額	34,814		
決算額	34,738		指標設定の根拠 過去の実績

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
新産業創出交流センター事業 【経済環境部産業振興課】	一般財源 4,000	○地域産業振興事業 ・けいはんなビジネスメッセの開催（10月～11月） ・新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート調査実施 ・合同企業面接会の開催 ○事業化推進事業 ・有望テーマに対する販路拡大支援やコーディネーターによるマッチング活動など	■新産業創出センターによる展示会等への出展件数 目標：7件 実績：1件 ■中小企業壳込み隊人材派遣（推進機構職員派遣） 目標：11回 実績：8回
2目 商工業振興費			
予算額	4,000		
決算額	4,000		指標設定の根拠 過去の実績
産業創出事業 【経済環境部産業振興課】	府支出金 3,000 一般財源 6,309	○起業家育成施設(D-egg)入居費補助事業 ・同志社大学等の知的財産を活用した起業家育成、市内企業等の新産業創出による産業活性化を目的とし、D-egg入居者の入居費の一部を助成した。（10件2,459千円） ○起業家育成施設(D-egg)退去後市内立地補助事業 ・D-egg退去後の企業の市内立地を目的とし、市内テナント等の賃料の一部を助成した。（1件250千円）	■产学連携コーディネーター相談件数 目標：4件 実績：3件 ■产学連携コーディネーター企業訪問件数 目標：130件数 実績：290件数 ■新たに、市内工業地域に立地した企業とD-eggに入居した企業の数 目標：2事業者 実績：4事業者
2目 商工業振興費			
予算額	10,700		
決算額	9,309		指標設定の根拠 過去の実績
産業基盤整備事業 【経済環境部産業振興課】	一般財源 11,000	○土地区画整理組合設立支援 ・総会への出席 ・役員会への出席、技術的助言等（月1回以上） ・主要役員、事務局との協議（随時） ・業務代行予定者・進出希望企業との協議（随時） ・業務代行予定者への発注業務の見積書審査、完了検査の立会 ・関係機関協議（公共施設管理者、都市計画手続き）	■組合施行の市街地開発事業の事業化
2目 商工業振興費			
予算額	11,000		
決算額	11,000		指標設定の根拠 -

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
観光推進事業 【経済環境部産業振興課】	府支出金 一般財源 463 24,617	○観光振興 ・虚空蔵谷川畔桜並木愛護会への助成を行った。 ・甘南備山観光施設清掃業務を委託し、適切な維持管理を行った。 ○観光協会への支援 ・花見ウォークなどの事業や観光案内所、京田辺市駅ナカ案内所の運営に対して支援を行った。	■観光入込客数 目標：850千人 実績：604千人 ■観光消費額 目標：18.7億円 実績：13.37億円
3目 観光費			
予算額	25,598		指標設定の根拠
決算額	25,080		過去の実績
広域観光事業（一部地方創生交付金） 【経済環境部経済環境政策推進室・産業振興課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 2,202 300 3,004	○お茶の京都DMO分担金 ・分担金支払いによるお茶の京都DMOが実施する事業への支援を行った。 ○お茶の京都DMOとの連携事業 ・DMO主催ツアーの周知広報に協力した。 ○東京しぶや連携交流事業分担金 ・分担金支払いによる東京しぶや連携交流事業への支援を行った。 ○三山木駅前茶園風園庭管理 ・三山木駅前茶園風園庭管理業務を委託し、観光PRとしての茶園景観の適切な維持管理を行った。	■観光入込客数 目標：850千人 実績：604千人 ■観光消費額 目標：18.7億円 実績：13.37億円
3目 観光費			
予算額	5,516		指標設定の根拠
決算額	5,506		過去の実績

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
舗装維持修繕事業 【建設部施設管理課】	国庫支出金 9,867 地方債 39,900 一般財源 10,299	○道路舗装修繕工事 ・市道山手幹線舗装修繕工事 ・責谷1号線他5線舗装修繕工事 ・新田辺東1号線舗装修繕工事	■舗装修繕路線数 目標：8線 実績：8線
2目 道路維持費			
予算額	116,000		
決算額	60,066		指標設定の根拠 京田辺市道路舗装修繕計画・京田辺市生活道路舗装修繕計画
幹線道路整備事業 【建設部都市整備課】	一般財源 18,172	○大住草内線 R1線越 概略設計業務 R2 航測地形図作成業務 R2・R3 予備設計他調査業務に向けた協議	■事業費進捗率 目標：0.9% 実績：0.72%
3目 道路新設改良費			
予算額	18,410		
決算額	18,172	(前年度繰越) 14,762	指標設定の根拠 -
道路改良事業 【建設部都市整備課】	国庫支出金 72,132 地方債 88,700 一般財源 40,356	○町田宮ノ前線：R1線越工事完了 ：R2工事完了 ○鳥羽田浅池線：R1線越工事完了 ※2路線ともに整備完了	■令和2年度完了予定（2路線） 目標：100% 実績：100%
3目 道路新設改良費			
予算額	213,400		
決算額	201,188	(翌年度繰越) 2,500 (前年度繰越) 111,278	指標設定の根拠 -

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
バリアフリー基本構想整備事業 【建設部都市整備課】	地方債 一般財源 18,100 3,516	○田辺駅前幹線1号線他 ○田辺大通線	■整備延長 (総延長：約4,200m) 目標：2,936m 実績：2,936m
3目 道路新設改良費			
予算額	21,616		
決算額	21,616		指標設定の根拠 京田辺市 バリアフリー-基本構想
橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業 【建設部都市整備課・施設管理課】	国庫支出金 地方債 一般財源 47,108 19,700 54,984	○橋梁の点検・修繕設計・修繕工事 ・中山田橋橋梁修繕設計業務委託（R1繰越） ・稻生山橋橋梁修繕工事（R1繰越） ・虚空蔵谷橋橋梁修繕工事（R1繰越） ・南鉢立歩道橋他1橋耐震設計業務委託（R1繰越） ・片町線長尾・大住駅間奥池跨線橋外3橋橋梁点検 ・新田辺西1条線橋橋梁修繕工事 ・北古森橋橋梁修繕工事	■修繕工事橋梁数 目標：4橋 実績：4橋
3目 道路新設改良費 4目 橋梁維持費			
予算額	152,047		
決算額	121,792 (翌年度繰越) (前年度繰越)	19,000 61,392	指標設定の根拠 京田辺市 橋梁長寿命化修繕計画

8款 土木費 3項 河川費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
河川改修事業 【建設部都市整備課】	一般財源 42,570	○松井川田橋（府施行事業負担金）	京都府が現在実施している川田橋の旧橋撤去および橋梁新設工事について、事業協力として負担金を支出することにより、後に計画している吉原川の改修に向け、事業進捗をより進めることができた。
2目 河川改修事業費			
予算額	57,800		
決算額	42,570	(前年度繰越) 42,570	指標設定の根拠 -
排水路整備事業 【建設部都市整備課】	国庫支出金 一般財源 16,532	○興戸地区内排水路：下水道（雨水）事業認可に係る業務 ○興戸地区内排水路：測量調査業務（翌年度に繰越） ○草内美泥排水路整備工事（防衛）	■草内美泥排水路整備延長（約1,200m） 目標：910m 実績：915m
3目 排水路整備事業費			
予算額	79,001	(翌年度繰越) 9,000	
決算額	63,355	(前年度繰越) 7,894	指標設定の根拠 -

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
都市計画推進事業 【建設部計画交通課】	一般財源 1,371	○第36回京田辺市都市計画審議会 ・大住工業地区の市街化区域編入に関する都市計画の見直しに係る付議4件及び京田辺市都市計画マスタープランの改定に関する中間報告を行った。 ○第37回京田辺市都市計画審議会 ・ごみ焼却場に関する都市計画の決定及び都市下水路に関する都市計画の見直しに係る付議3件、京田辺市都市計画マスタープランの改定に関する中間報告を行った。 ○京田辺市都市計画マスタープラン改定業務 ・本市上位計画や社会情勢の変化を踏まえ、平成23年度に策定された京田辺市都市計画マスタープランの改定に着手した。	■居住誘導区域内の人口密度 目標：73.6人/ha 実績：73.6人/ha
1目 都市計画総務費			
予算額	9,769		
決算額	1,371	(翌年度繰越) 8,000	指標設定の根拠 京田辺市立地適正化計画
有料公園施設運営事業 【市民部文化・スポーツ振興課】	国庫支出金 114,475 府支出金 22,000 地方債 109,300 一般財源 106,748	○田辺中央体育館及び有料公園施設の管理運営 指定管理者：NPO法人京田辺市社会体育協会 委託期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日 年間利用者：中央体育館50,995人、スポーツ施設118,940人 ○田辺公園プールの管理運営 指定管理者：ケー・エス・シー クリーン工房SSK 委託期間：平成28年4月1日～令和3年3月31日 年間利用者：小人11,059人、大人32,155人、計43,214人 年間事業：30事業、延べ1,445人	■トレーニングルーム利用人数 目標：20,000人 実績：8,844人 ■田辺公園プール利用人数 目標：96,000人 実績：43,214人
5目 公園整備事業費			
予算額	381,538		
決算額	352,523	(翌年度繰越) 17,700	指標設定の根拠 過去の実績

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
公園施設長寿命化対策事業 【建設部公園緑地課】	国庫支出金 府支出金 一般財源 (翌年度繰越)	1,121 1,500 2,439 11,000	○公園施設長寿命化計画 ・R1定期点検の結果を反映させ、時点修正を行った。 ○対策事業 ・5公園5遊具の更新を行った。 ・国の交付金（令和2年度第3次補正）を活用し、令和3年度に繰り越して、5公園9遊具の更新を予定。	■長寿命化対策完了施設数 目標：60施設 実績：56施設
5目 公園整備事業費				
予算額	16,060		指標設定の根拠 京田辺市 公園施設 長寿命化計画	
決算額	5,060			
田辺公園拡張整備事業 【建設部公園緑地課】	国庫支出金 一般財源 (前年度繰越)	17,440 49,629 29,435	○業務委託 子育て、福祉、農業など様々な分野の関係者が参画した検討委員会でワークショップを行い、公園の整備内容について検討した成果を基に全体基本設計及び1工区実施設計を実施 ○用地取得 過年度学研公社が取得した事業用地の買戻しを行った。	■事業用地取得 目標：5筆 実績：5筆
6目 都市公園新設事業費				
予算額	67,135		指標設定の根拠 -	
決算額	67,069			

8款 土木費 5項 住宅費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
住宅耐震化等促進事業 【建設部開発指導課】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	6,792 2,871 175 3,846	<p>○耐震診断士派遣事業 ・実施戸数 17戸</p> <p>○本格耐震改修費補助事業 ・実施戸数 7戸</p> <p>○簡易耐震改修費補助事業 ・実施戸数 9戸</p> <p>○ブロック塀等撤去費補助事業 ・実施戸数 14戸</p> <p>※広報（4/15）、戸別訪問203件実施 耐震フォーラム開催（9/12） 市民文化祭 木耐震PR（10/31、11/1）</p>	<p>■耐震診断士派遣 目標：15件 実績：17件</p> <p>■耐震改修費補助 目標：15件 実績：16件</p> <p>■ブロック塀等撤去費補助 目標：11件 実績：14件</p>
1目 住宅管理費				
予算額	13,684			
決算額	13,684		京田辺市 建築物耐震改修 促進計画 指標設定の根拠	
空家等対策事業 【建設部開発指導課】	一般財源	770	<p>・空家に関する相談会を開催した。（7/28開催、2/1開催） ・京田辺市シルバー人材センターと「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を締結した。（8/11） ・空家等対策協議会設置に向け府内検討を実施した。 ・ソリデールに関する事業概要リーフレットを作成した。（9月） ・ソリデールに関するフォーラムを開催した。（10/24開催）</p>	<p>■相談会の開催 目標：2回 実績：2回</p> <p>■若者（大学生等）と高齢者のマッチングが4組成立</p>
1目 住宅管理費				
予算額	770			
決算額	770		京田辺市 空家等対策計画 指標設定の根拠	
市営住宅長寿命化改修等事業 【建設部開発指導課】	国庫支出金 一般財源	30,281 60,983	<p>○市営住宅の長寿命化等 ・谷垣内団地の長寿命化改修等工事を行った。 ・興戸団地第1期の長寿命化改修等工事の設計を行った。</p>	<p>■市営住宅長寿命化改善率 目標：63% 実績：63%</p>
2目 住宅建設費				
予算額	93,677			
決算額	91,264		京田辺市営 住宅長寿命化計画 指標設定の根拠	

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
防火意識啓発事業 【消防本部消防課】	一般財源 12	○防火査察 ・防火対象物に対して防火上の安全を確保するため、年間計画に基づき防火査察を実施（コロナ禍の影響により処理件数が減っている） ○予防広報 ・各種火災予防運動等の機会を捉え消防車両等による火災予防広報を実施し、市民等に対して防火意識の高揚に努めた。 ○防火防災体制の強化 ・各区・自治会、自主防災会及び事業所にたいして各種訓練等を指導し、防火防災体制の強化に努めた。（コロナ禍の影響により実施件数は減っている）	■査案件数 目標：270件 実績：135件 ■消防車両による火災予防広報回数 目標：55回 実績：78回 ■訓練等実施回数 目標：280回 実績：127回
1目 常備消防費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	49		
決算額	12		
消防資機材充実事業 【消防本部警防課】	一般財源 2,273	○警防関係資機材の整備 ・消防用ホース、携帯無線機用バッテリ等の資機材を整備した。 ○救助関係資機材の整備 ・空気呼吸用ポンベ、スクーバ用空気ポンベ、潜水隊員用BCジャケット、ウェットスーツ等の救助資機材を整備した。 ○救急関係資機材の整備 ・AEDトレーナーを整備した。	■更新計画等に基づき更新 目標：9種更新 実績：9種更新
1目 常備消防費			指標設定の根拠 -
予算額	2,555		
決算額	2,273		
消防職員技能向上事業 【消防本部警防課】	一般財源 2,190	○警防技術向上訓練、救急訓練を実施し知識、技術の向上を図った。 ○救急救命士1名を養成し資格を取得した。 ○救助関係の研修会等の参加及び各種資格を取得した。 ○救急救命士の病院研修を実施し知識の向上を図った。	■各種講習等受講者数 目標：32人 実績：18人
1目 常備消防費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	2,753		
決算額	2,190		

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
応急手当普及啓発事業 【消防本部警防課】	一般財源 221	○救急講習会等 ・救急蘇生法及び止血等の技術・知識を身に付けてもらうため、一般市民や事業所等を対象に上級救命講習会や普通救命講習会を実施し、一定レベルに達した受講者に修了証を交付した。 上級救命講習：4回 修了証交付者：10人・普通救命講習：32回 修了証交付者：300人 救急指導：11回 参加者：199人	■普通救命講習受講者数 目標：910人 実績：300人 ■上級救命講習受講者数 目標：40人 実績：10人
1目 常備消防費			
予算額	757		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	221		
防火防災啓発事業 【消防本部予防課】	その他 945	○住宅用火災警報器の設置促進 ・市広報紙に5回掲載した。 ○防火査察 ・年間計画308件中、299件の防火査察を実施した。 ○防火意識の向上 ・火災予防運動等について市広報紙に7回掲載し、ホームページに7回掲載した。 ○事業所の防火管理体制の強化 ・11月に防火管理資格取得講習会を開催した。	■広報紙等への掲載回数 目標：12回 実績：12回 ■査案件数 目標：308件 実績：299件
1目 常備消防費			
予算額	1,090		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	945		
井手分署における消防運営事業 【消防本部井手分署】	その他 4,527	○消防資機材等の充実 ・消防用ホース、除細動器バッテリー及びオートパルスバッテリーの資機材等を更新し消防力の充実強化を図っている。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上（コロナ禍により実施数減） ・自治会等に対し、消火器等の取扱い指導を行い、住民の防火・防災意識の向上を図っている。 ○救急講習会等（コロナ禍により実施数減） ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体並びに消防団に対し普通救命講習会を開催して応急手当の普及に努めている。	■消防資機材の整備 ■査案件数 目標：137件 実績：133件 ■救急等講習会開催回数 目標：9回 実績：4回
2目 消防分署費			
予算額	5,169		指標設定の根拠 過去の実績
決算額	4,527		

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
宇治田原分署における消防運営事業 【消防本部宇治田原分署】	その他 4,333	<ul style="list-style-type: none"> ○消防資機材等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・消防用ホース、空気呼吸器用ボンベ及び墜落防止用器具等の資機材を更新し消防力の充実強化を図った。 ○防火査察 <ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所等に対し、消火器の取扱い指導等を行い防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 <ul style="list-style-type: none"> ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■消防資機材の整備 ■査案件数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：189件 実績：208件 ■救急等講習会開催回数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：21回 実績：11回
2目 消防分署費			
予算額	5,972		
決算額	4,333		指標設定の根拠 過去の実績
北部分署における消防運営事業 【消防本部北部分署】	一般財源 14,234	<ul style="list-style-type: none"> ○消防救急資機材等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・消防用ホースを更新し整備した。検電器、墜落防止用器具を整備した。半身AED訓練人形を整備した。 ○防火査察（※コロナ禍により実施数が少なかった。） <ul style="list-style-type: none"> ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上（※コロナ禍により実施数が少なかった。） <ul style="list-style-type: none"> ・区、自治会及び事業所等に対し、消火器等の取扱い指導、防火講話等を行い、市民の防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等（※コロナ禍により実施数が少なかった。） <ul style="list-style-type: none"> ・救命率向上を目指し一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ■消防資機材の整備 ■査案件数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：338件 実績：238件 ■救急等講習会開催回数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：20回 実績：9回
2目 消防分署費			
予算額	15,103		
決算額	14,234		指標設定の根拠 過去の実績
消防団育成・強化事業 【消防本部消防総務課】	一般財源 16,733	<ul style="list-style-type: none"> ○各種訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・新入団員を対象とした訓練を2回に分けて実施した。 ○消防団への加入促進 <ul style="list-style-type: none"> ・木樽演技隊を再結成し、メンバーや指導者と練習方法や日程を調整した。 ・複数の部で自治会に新規入団の必要性を説明した。 ○消防団装備等の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・活動服、制服等を整備した。 ・消防団からの仕様変更要求に見合った積載車購入に伴う予算要求事務を進めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ■消防団員数充足率 <ul style="list-style-type: none"> 目標：93.9% 実績：89.6% ■消防団加入促進活動回数 <ul style="list-style-type: none"> 目標：10回 実績：5回
3目 非常備消防費			
予算額	20,848		
決算額	16,733		指標設定の根拠 過去の実績

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
消防指令システム部分更新事業 【消防本部通信指令室】	一般財源 4,394	○6月から多言語三者同時通訳サービスを運用開始、10月から救急安心センター事業を京都府一斉に開始した。また、11月9日からNet119サービスの運用を開始した。	■多言語三者同時通訳サービスの整備 ■救急安心センター事業の整備 ■Net119緊急通報システムの整備
4目 消防施設費			
予算額	6,371		
決算額	4,394		指標設定の根拠 -
消防車両購入事業 【消防本部警防課】	地方債 83,900 一般財源 85	○常備消防車両の更新 ・消防ポンプ自動車、高規格救急自動車を更新した。	■消防車両更新数 目標：2台 実績：2台
4目 消防施設費			
予算額	89,290		
決算額	83,985		指標設定の根拠 -

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
耐震性防火水槽整備事業 【消防本部警防課】	地方債 一般財源 38,200 3,810	○耐震性貯水槽設置事業に伴う測量設計 ○耐震性貯水槽設置事業 ・耐震性貯水槽（100m ³ 地上設置型）を設置した。	■耐震性防火水槽設置完了数 目標：1（8/10）基 実績：1（8/10）基
4目 消防施設費			
予算額	53,046		指標設定の根拠
決算額	42,010		-
防災・減災・危機管理事業 【安心まちづくり室】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源 1,347 4,500 1 51,733	○地域防災計画の改訂 ○避難所運営個別マニュアルの作成 ○地域版マイ防災マップの作成 ○災害対策備品の購入	■避難所運営訓練を実施した避難所の数 目標：11箇所 実績：10箇所 ■自主防災組織設立数 目標：28組織 実績：27組織 ■防災士資格取得者のいる区・自治会数 目標：24地区 実績：19地区
6目 災害対策費			
予算額	64,871		指標設定の根拠
決算額	57,581		過去の実績

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
コミュニティ・スクール推進事業 【教育部学校教育課】	一般財源 128	○学校運営協議会（愛称：なのはな委員会）の開催 ・学校運営協議会を2回開催し、学校経営方針などについて協議した。 ○小規模特認校制度 ・PRパンフレットの作成や学校説明会の開催などによって、小規模特認校制度を周知し、校区外から15名の児童が入学・転校した。	■学校運営協議会開催数 目標：3回 実績：2回	
2目 事務局費				
予算額	186			
決算額	128		指標設定の根拠	過去の実績
教育相談事業 【教育部学校教育課】	一般財源 3,797	○教育相談 ・相談実施回数36回（7校合計回数、府費SC配置の2校は除く）、相談者延べ人数185人（7校合計）	■教育相談実施回数 目標：77回 実績：36回	
2目 事務局費				
予算額	4,456			
決算額	3,797		指標設定の根拠	過去の実績
適応指導教室充実事業 【教育部学校教育課】	一般財源 5,508	○適応指導教室（ポップトラック） ・年間開室日数182日、通級延べ人数814人（6月1日～3月24日／4・5月臨時休業） ・通級生徒への適切な対応を図るため、臨床心理士等を招き指導員へのスーパーバイズを実施した。	■開室日数 目標：191日 実績：182日	
2目 事務局費				
予算額	9,199			
決算額	5,508		指標設定の根拠	過去の実績

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
通学路等安全対策事業 【教育部学校教育課】	府支出金 一般財源 85 43	○通学路安全推進会議の開催（1回） ○通学路一斉調査・安全対策必要箇所 3箇所追加 ・平成24年度～令和2年度実施状況（完了124箇所・実施中3箇所・未定6箇所） ○PTA通学路安全要望について対応	■通学安全推進会議の開催 目標：2回 実績：1回
2目 事務局費			
予算額	210		
決算額	128		京田辺市 指標設定の根拠 通学路安全推進会議 活動指針
学校教育における国際理解教育事業 【教育部学校教育課】	一般財源 632	○ALTの配置 ・3名の英語指導助手を中学校に配置し、英語授業の補助、英語クラブ、課外活動へ協力をを行い、語学力の向上や国際文化の理解等を深めた。 ・1人の英語指導助手が小学校（3～6年生）を巡回し、外国語活動の授業補助や協力を通じて英語や異文化との親しみを養った。 ・幼稚園及び小学校（1～2年生）を訪問し、国際理解教育の一環として園児及び児童との交流を図った。	■中学校への派遣日数（延べ） 目標：420日 実績：398日 ■小学校・幼稚園への派遣日数（延べ） 目標：270日 実績：291日
2目 事務局費			
予算額	1,090		
決算額	632		指標設定の根拠 過去の実績
情報教育推進事業 【教育部学校教育課】	国庫支出金 府支出金 地方債 一般財源 594,425 8,302 174,200 169,231	○情報教育の推進 ・GIGAスクール構想に基づき、小中学校に無線LAN環境を構築し、タブレット端末6,900台を導入した。 ・タブレット端末を授業で利活用できるよう、教職員の集合研修及び各小中学校のタブレット端末導入時に導入研修を実施した。 ・教科書改訂に伴い、小学校の指導者用デジタル教科書を更新した。	■児童・生徒用端末保有数 目標：3,200台 実績：7,420台 ■情報教育研修参加教職員数 目標：110人 実績：377人
3目 情報教育推進費			
予算額	1,047,741		
決算額	946,158	(翌年度繰越) 15,800 (前年度繰越) 252,346	指標設定の根拠 京田辺市 学校ICT整備計画

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
地産地消を推進する小学校給食運営事業 【教育部学校教育課】	その他 一般財源 159,204	○市立小学校での学校給食 ・児童に安全でおいしい給食を提供した（1日約4,700食・年間給食実施回数164回） ○「まるごときょうとの日」の実施（9月・12月） ○地産地消給食の実施 ○お茶給食の実施（年7回） ○学教給食調理業務の民間委託（7校） ・民間委託校のうち契約更新業務（草内小・松井ヶ丘小）	■まるごときょうとの日実施回数 目標：2回 実績：2回 ■お茶給食 目標：10回 実績：7回
1目 学校管理費			指標設定の根拠 過去の実績
予算額	174,819		
決算額	160,159		
小学校健康管理事業 【教育部学校教育課】	一般財源 27,051	○児童の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 小学生 検診のべ実施数 16,998回 受診率 99% ※受診率が100%達成しないのは、不登校児童の未受診が主である。 ○児童の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■小学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：99%
1目 学校管理費			指標設定の根拠 -
予算額	29,405		
決算額	27,051		

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
学校施設長寿命化改良事業 【教育部学校教育課】	国庫支出金 府支出金 地方債 一般財源	6,418 4,000 34,400 21,361	○学校施設長寿命化計画 ・学校施設長寿命化計画の策定 ○市立小学校の施設整備 ・桃園小学校エレベーター新設工事	■学校施設長寿命化計画の策定の進捗率 目標：100% 実績：100%
1目 学校管理費				
予算額	76,800			
決算額	66,179	(前年度繰越) 16,254	指標設定の根拠 -	
小学校就学支援事業 【教育部学校教育課】	一般財源	46,019	○就学援助（要保護児童数 19人・準要保護児童数 636人） ・就学困難な児童に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、児童の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。また、昨年度と同様、新入学学用品費については前倒し支給を行い3月初旬での支給を実施した。	■適正な就学援助費対象者への支給
2目 教育振興費				
予算額	46,831			
決算額	46,019		指標設定の根拠 -	

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
中学校給食施設整備事業 【教育部中学校給食準備室】	一般財源 9,999	○中学校給食基本計画を策定した。 ○給食調理施設基本設計及び実施設計の策定に着手した。（委託期間 令和4年10月まで）	■中学校給食基本計画の策定の進捗率 目標：100% 実績：100%
1目 学校管理費			
予算額	10,000		
決算額	9,999		指標設定の根拠 -
中学校健康管理事業 【教育部学校教育課】	一般財源 11,337	○生徒の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 中学生 検診のべ実施数 7,482回 受診率 97% ※受診率が100%達成しないのは、不登校生徒の未受診が主である。 ○生徒の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■中学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：97%
1目 学校管理費			
予算額	12,263		
決算額	11,337		指標設定の根拠 -
中学校就学支援事業 【教育部学校教育課】	一般財源 19,432	○就学援助（要保護生徒数 26人・準要保護生徒数326人） ・就学困難な生徒に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、生徒の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。また、昨年度と同様、新入学学用品費については前倒し支給を行い3月初旬での支給を実施した。	■適正な就学援助費対象者への支給率 目標：100% 実績：100%
2目 教育振興費			
予算額	25,639		
決算額	19,432		指標設定の根拠 -

10款 教育費 4項 幼稚園費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
市立幼稚園運営事業 【輝くこども未来室】	国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	○市立幼稚園教育（8園） ・在園児614人（令和2年5月現在）に幼稚園教育を提供した。 ○預かり保育の実施 ・市立幼稚園全園で預かり保育を実施し、保護者の負担軽減を行った。	■預かり保育利用者数 目標：32,000人 実績：26,774人	
1目 幼稚園管理費				
予算額	53,477			
決算額	42,857		指標設定の根拠	過去の実績
幼稚園健康管理事業 【輝くこども未来室】	一般財源	○園児の健康管理 ・園医等による内科、歯科、眼科、耳鼻科検診等により園児の健康管理を行った。	■健康診断受診率 目標：100% 実績：100%	
1目 幼稚園管理費				
予算額	7,902			
決算額	7,562		指標設定の根拠	-
認定こども園整備事業 【輝くこども未来室】	府支出金 一般財源	○基本設計等 ・北部地域の拠点となる市立幼保連携型認定こども園（仮称・大住こども園）の整備に向けて、基本設計及び実施設計を行った。	■事業進捗率 目標：1.5% 実績：1.5%	
1目 幼稚園管理費				
予算額	15,400			
決算額	12,400	(翌年度繰越) 3,000	指標設定の根拠	-

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
青少年健全育成事業 【教育部社会教育課】	一般財源 2,301	<p>○地域・学校パートナーシップ事業 ・地域に根ざした歴史、文化、自然、産業、スポーツなどを中心にした体験学習で子どもの自主性、創造性、協調性責任感を育み、地域の世代間交流を目的とした「地域・学校パートナーシップ事業」を開催した。</p> <p>○放課後子ども教室事業 ・新型コロナウイルス感染症対策のため、市内小学校での実施を中止した。</p> <p>○成人式 ・成人式式典と新成人のスタッフが企画・進行をした成人のつどいを開催した。</p>	<p>■地域・学校パートナーシップ事業開催回数 目標：27回 実績：16回</p>
1目 社会教育総務費			
予算額	5,483		
決算額	2,301		指標設定の根拠 過去の実績
家庭教育推進事業 【教育部社会教育課】	一般財源 94	<p>○地域子育てセミナー ・小学校区において家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し「地域子育てセミナー」を開催した。</p> <p>○子育て理解講座 ・中学生を対象に、命の大切さや子どもを育てる親の気持ちを理解できるように、「子育て理解講座」を実施した。</p> <p>○地域子育て井戸端会議 ・市立幼稚園において、家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し、「地域子育て井戸端会議」を実施した。</p>	<p>■地域子育てセミナー開催回数 目標：9回 実績：1回</p> <p>■子育て理解講座開催回数 目標：3回 実績：2回</p> <p>■地域子育て井戸端会議開催回数 目標：8回 実績：2回</p>
1目 社会教育総務費			
予算額	400		
決算額	94		指標設定の根拠 過去の実績
人権教育推進事業 【教育部社会教育課】	一般財源 73	<p>○人権に関する学習活動 ・全ての市民が人権感覚を磨き、人権問題解決の実践力を身につけることを目的として、市民、職員を対象に「ハートフルフェスタ」を開催した。合わせて、幼稚園児、小中学生の人権に関する作品を中央図書館において6日間展示した。</p>	<p>■ハートフルフェスタの開催回数 目標：1回 実績：1回</p> <p>■作品展の出品数 目標：350点 実績：431点</p>
1目 社会教育総務費			
予算額	203		
決算額	73		指標設定の根拠 過去の実績

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
社会教育関係団体等支援事業 【教育部社会教育課】	一般財源 1,809	○社会教育関係団体の育成と支援 ・社会教育関係団体の学習活動や地域活動に対して補助金を交付し、生涯学習の促進を図るとともに、各団体が主体的に活動できるよう指導や援助を行った。	■補助金交付団体数 目標：8団体 実績：7団体
1目 社会教育総務費			
予算額	2,052		
決算額	1,809		指標設定の根拠 過去の実績
生涯学習推進・支援事業 【教育部社会教育課】	その他 26 一般財源 3,501	○子どもの居場所づくり事業 ・地域の分館公民館等を利用し、「子どもの居場所づくり」事業を実施している4区・自治会に対して活動支援を行った。 ○生涯学習推進と情報提供 ・「学びの情報誌」を年3回発行し、全戸配布した。 ・人材バンク登録者の派遣を行った。 ○京たなべ・同志社ヒューマンカレッジの開催 ・同志社大学と連携した公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」の開催を予定していたが、新型コロナウィルス感染症の影響により中止した。	■子どもの居場所づくり開設自治会数 目標：15箇所 実績：4箇所
1目 社会教育総務費			
予算額	3,759		
決算額	3,527		指標設定の根拠 過去の実績
中央公民館の講座等開設事業 (一部地方創生交付金) 【教育部社会教育課】	国庫支出金 190 その他 14 一般財源 1,021	○市民ニーズに対応した講座や事業の実施 ・各種講座・教室を開催し、延べ1,919人が参加した。 (9講座102回) ※日本語教室、いきいきチャレンジ教室を含む	■講座開催回数 目標：134回 実績：102回
2目 公民館費			
予算額	1,249		
決算額	1,225		指標設定の根拠 過去の実績

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果
分館公民館維持管理事業 【教育部社会教育課】	一般財源 2,638	○分館公民館の新築や補修等に伴う負担金 ・薪公民館（誘導灯の交換及び照明器具の取替工事）・大住ヶ丘第2公民館（空調機器取替） ・同志社住宅地公民館（空調機器取替及び屋根の塗装工事）・岡村公民館（耐震診断） ・打田公民館（照明器具改修工事） ・宮ノ口公民館（空調機器取替工事） ・水取公民館（空調機器取替工事） ・河原公民館（照明器具のLED化改修工事） ただし、薪公民館及び同志社住宅地公民館は、工事を2回実施	■負担金の支給件数 目標：9件 実績：13件
2目 公民館費			
予算額	2,662		
決算額	2,638		指標設定の根拠 過去の実績
図書館管理運営事業 【教育部社会教育課】	その他 78 一般財源 55,700	○施設設備等の充実 ・空調設備の劣化箇所を計画的に更新するとともに雨漏りや排煙窓の修繕を行った。 ○図書館活動 ・資料の充実に努め、図書11,688冊、視聴覚260点を購入。蔵書数は364,335冊（図書352,801冊、視聴覚11,534点）となった。 ・年間貸出数698,474冊、貸出者122,923人。 ・移動図書館は、21か所と洛南寮、留守家庭児童会を巡回。 ・対面朗読4回、資料宅配78回を行い、点字図書27タイトルを受入れ、802冊を貸出。 ・講座等を開催。（子どもの本の講座31人、文学講座44人、映画会8回） ・テーマ展示（クリスマス）を開催し、資料の有効活用を図った。 ・新型コロナウィルス感染拡大防止のため、本のリサイクル広場や読み聞かせ入門講座、子どもフェスティバル、おはなし会は中止、映画会は一部中止した。	■図書購入冊数 目標：12,000冊 実績：11,948冊 ■移動図書館（かんなび号）の運営 目標：30箇所 実績：30箇所 ■講座の開催回数 目標：86回 実績：14回
3目 図書館費			
予算額	57,268		
決算額	55,778		指標設定の根拠 過去の実績
留守家庭児童会運営事業 【教育部社会教育課】	国庫支出金 15,315 府支出金 11,819 その他 12,150 一般財源 10,162	○留守家庭児童会の開設（対象1～6年生） ・留守家庭児童会を、平日の放課後から午後6時30分まで開設した。 ・夏休みなど長期学校休業中においては、平日午前8時から午後6時30分まで開設し、松井ヶ丘で受け入れを行った。（合計1人） 8児童会29学級 在籍児童数：982人（令和2年5月1日現在） ○留守家庭児童会ボランティア派遣事業の実施 ・地域の多様な大人の参画を得て、子どもたちに、様々な体験・交流ができるようボランティア派遣事業を実施した。	■児童会数 目標：8箇所 実績：8箇所
4目 留守家庭児童会育成事業費			
予算額	52,592		
決算額	49,446		指標設定の根拠 -

